

組立の目安
25 分〜

パコ パネルソファ 組立説明書

RFPPS-84IV (NV) -S, RFPPS-8413IV (NV) -BP, RFPPS-13IV (NV) -L (R) F (H) P, NC-0002-B

■組立説明書は (1) ~ (3) の 3 種類ございます。下記をご参照頂き、適合する番号の組立説明書をご覧ください。

3 ページへお進みください。	8 ページへお進みください。	17 ページへお進みください。
(1) 基本 1 人掛けの場合	(2) 増連 2 人掛け以上の場合	(3) 後日増連 後日 (1) 又は (2) から増連する場合

部材一覧 ※部品の個数を参照し、不足や不具合がないかをご確認ください。不足や不具合があった場合は配送いたします。電話にて部品名をお伝えください。

基本部材 (1 脚分)

梱包 1 RFPPS-84IV (NV) -S				
①座面 ×1	②背もたれ ×1	③脚部 ×2	④ 六角穴付き平ねじ ×14 M6 × 30	⑤ スプリングワッシャー ×12
連結金具 A	連結金具 A'			
⑥座面裏 ×1	⑦ワッシャー ×12	⑧ 六角穴付き鍋ねじ (大) ×2 M6 × 45	⑨六角レンチ ×1	⑩ I 字金具 ×2
連結金具 B				

梱包 2 RFPPS-8413IV (NV) -BP		
⑪背パネル ×1	⑫ L 字金具 ×1	⑬六角穴付き平ねじ ×2 M6 × 30
連結金具 D		
連結金具 B'		

梱包 3 RFPPS-13IV (NV) -RF (H) P		
⑭右パネル ×1	⑮ L 字金具 ×1	⑯ 六角穴付き鍋ねじ (小) ×1 M6 × 35
連結金具 C'		
※画像はフルタイプです		
	⑰ 六角穴付き平ねじ ×2 M6 × 30	

梱包 4 RFPPS-13IV (NV) -LF (H) P		
⑱左パネル ×1	⑲ L 字金具 ×1	⑳ 六角穴付き鍋ねじ (小) ×1 M6 × 35
連結金具 C'		
※画像はフルタイプです		
	㉑ 六角穴付き平ねじ ×2 M6 × 30	

増連部材 (1 脚分)

梱包 1 RFPPS-84IV (NV) -S				
①座面 ×1	②背もたれ ×1	③脚部 ×2	④ 六角穴付き平ねじ ×14 M6 × 30	⑤ スプリングワッシャー ×12
連結金具 A	連結金具 A'			
⑥座面裏 ×1	⑦ワッシャー ×12	⑧ 六角穴付き鍋ねじ (大) ×2 M6 × 45	⑨六角レンチ ×1	⑩ I 字金具 ×2
連結金具 B				

梱包 2 RFPPS-8413IV (NV) -BP		
⑪背パネル ×1	⑫ L 字金具 ×1	⑬六角穴付き平ねじ ×2 M6 × 30
連結金具 D		
連結金具 B'		

(1) 基本 1人掛けの場合

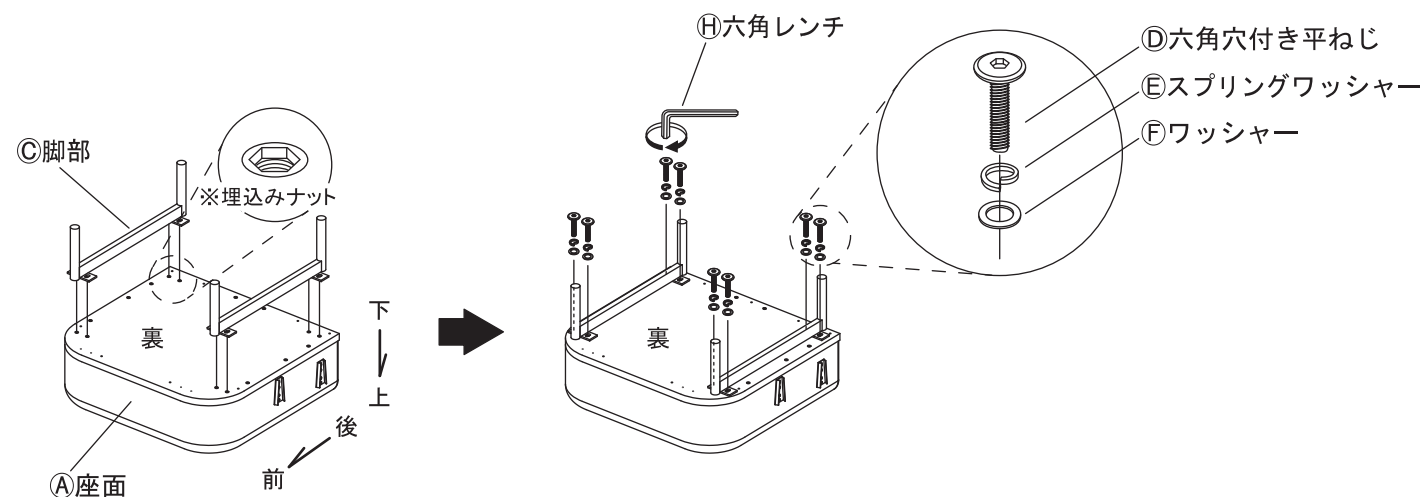
組立の目安
25 分

組立前の注意

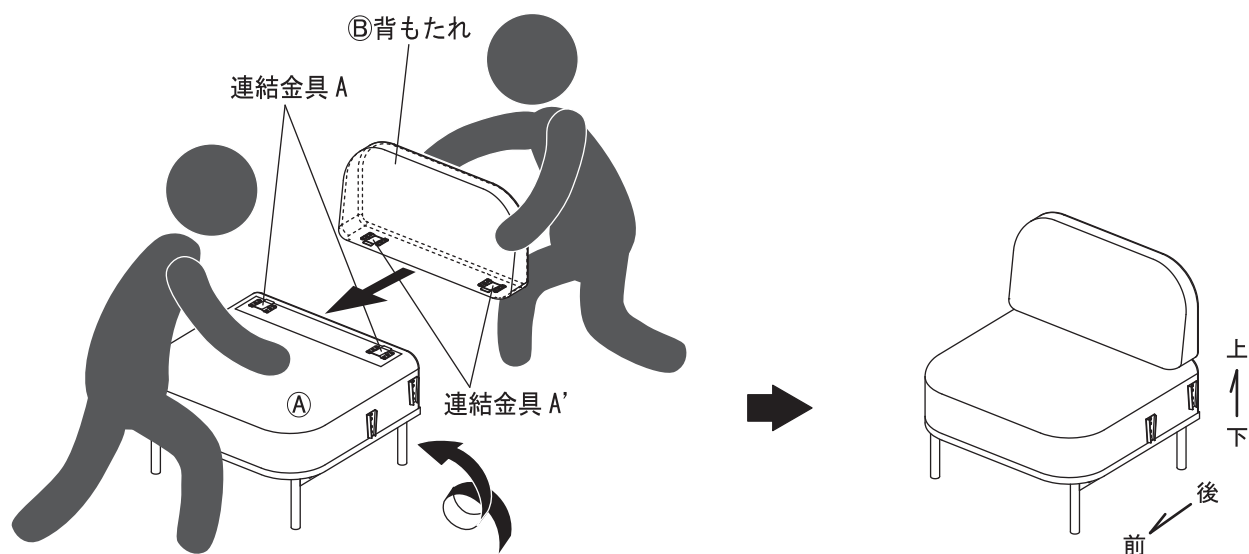
組み立ては設置場所で行ってください。
組み立て後に移動させる際は、2人以上で持ち、慎重にゆっくりと移動させてください。

- ▲ 二人以上で組み立ててください。
- ▲ 床や壁を傷つけないよう、段ボールまたは布の上で組み立ててください。
- ▲ 電動ドライバーを使用しないでください。
- 本説明書では、フルタイプパネルのイメージで説明しています。

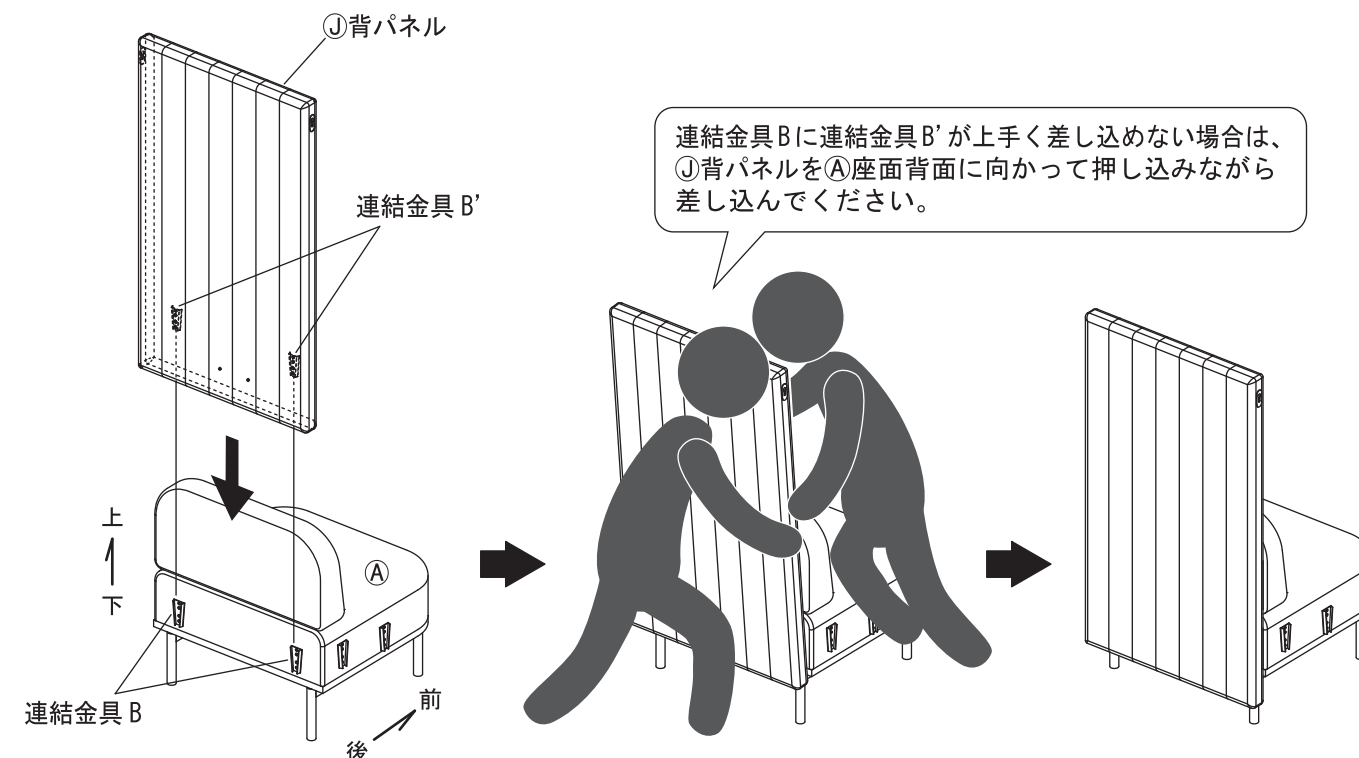
- 1 ①座面に③脚部を組み付けます。
④六角穴付き平ねじに⑤スプリングワッシャーと⑥ワッシャーを取り付けた後、①座面の裏に③脚部を⑦六角レンチを使って組み付けてください。



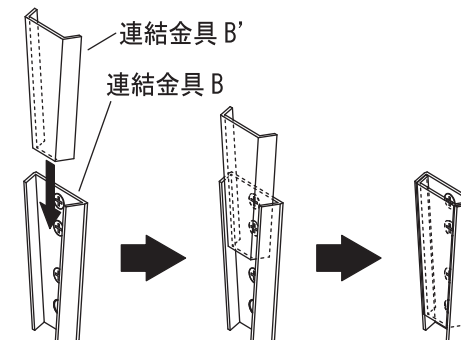
- 2 2人以上で慎重に本体を起し、⑧背もたれを取り付けます。
1人が本体を支え、もう1人が地面と平行に⑧背もたれの連結金具A'を①座面の連結金具Aに沿って奥まで押し込みます。



- 3 ①座面背面の連結金具Bに⑨背パネルの連結金具B'を差し込みます。
その際に、1人は⑨背パネルを持ち、もう1人は本体を支えながら⑨背パネルの差し込み位置の調整を行います。



連結金具B,B' 連結方法

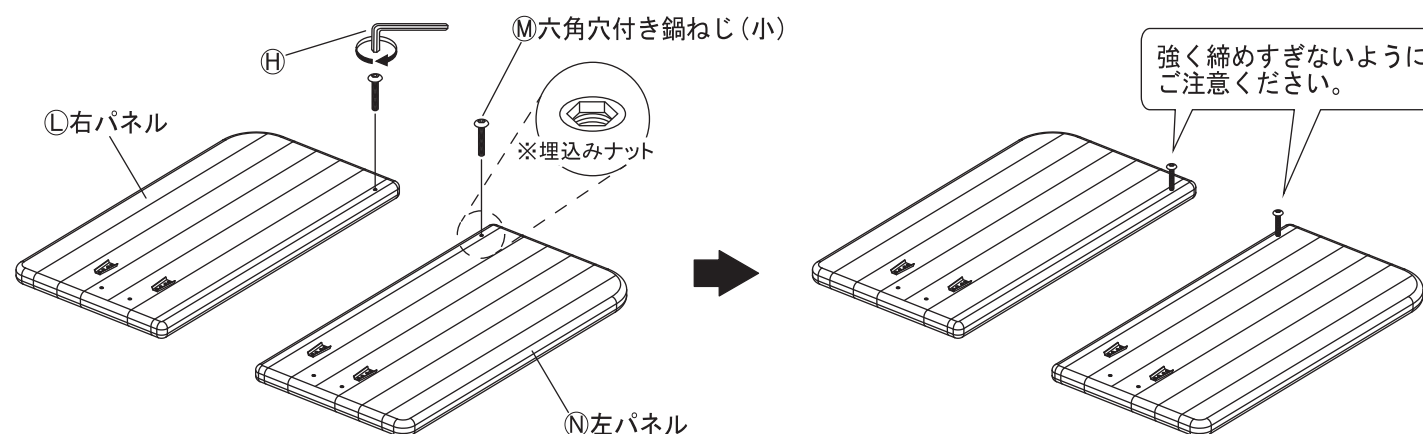


連結金具Bに連結金具B'を差し込みます。
その後、パネルを軽く揺らし、
全ての金具が連結されている事を確認してください。

連結金具B,B' 取り付けイメージ

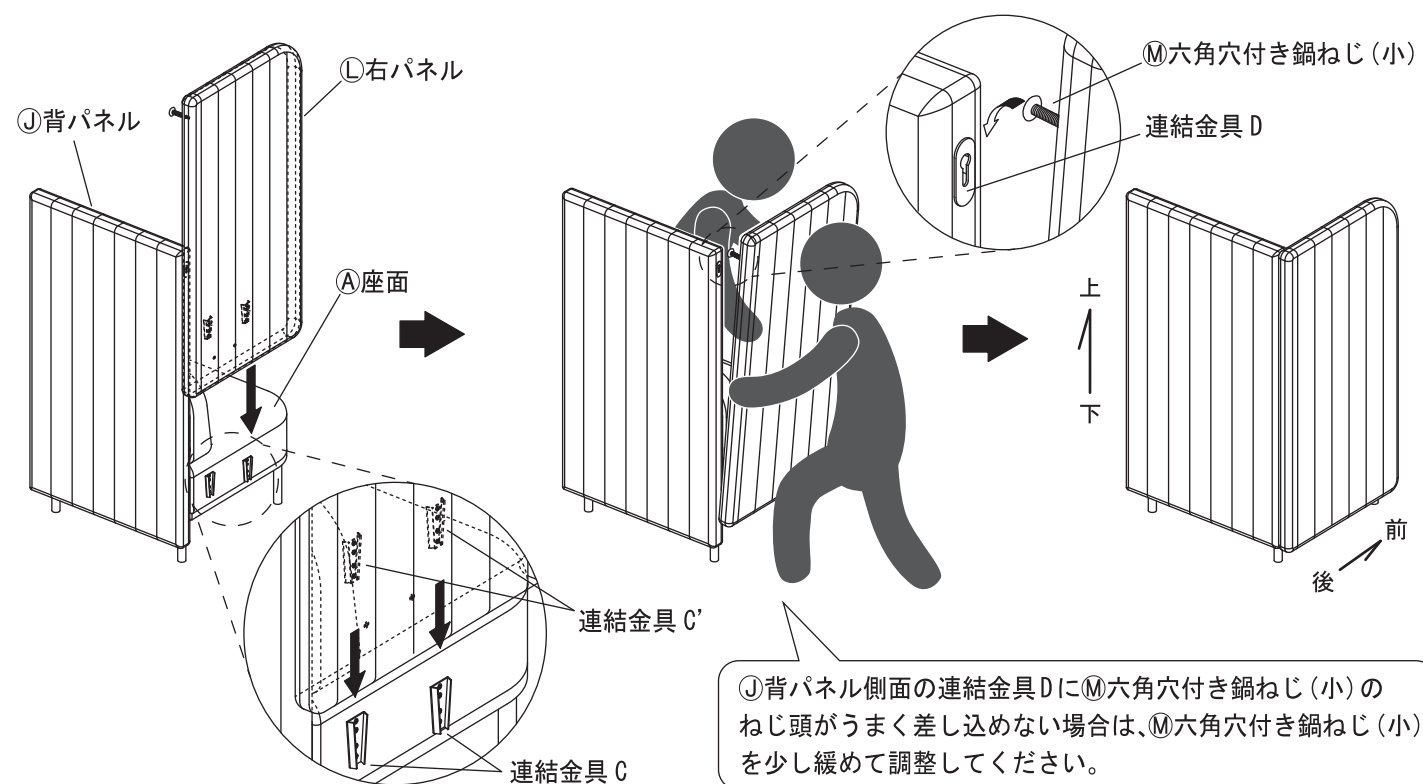
NG 例	OK
〈上から見た図〉	〈上から見た図〉

- 4 ①右パネルと①左パネルに⑦六角レンチを使い、⑧六角穴付き鍋ねじ(小)を回し入れてください。
※⑧六角穴付き鍋ねじ(小) 取り付け部分には、ナットが埋め込まれています。



本体に㊷右パネルを取り付けます。右ページの「パネル連結金具の組み付け方法」をご確認いただき、
 ㊲座面側面の連結金具Cに㊷右パネルの連結金具C'を、㊱背パネル側面の連結金具Dに㊴で取り付けた
 ㊳六角穴付き鍋ねじ(小)のねじ頭を差し込みます。

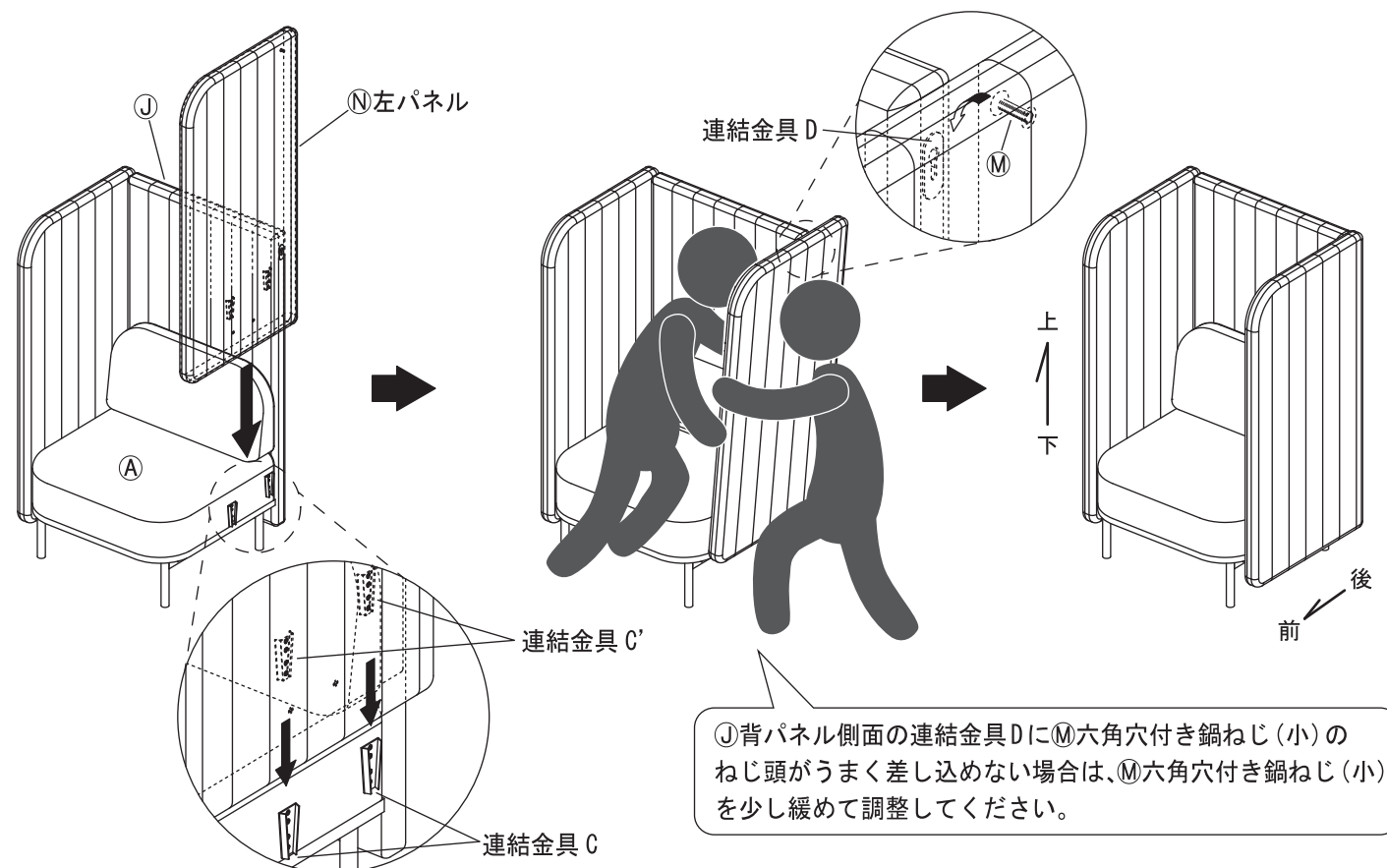
その際に、1人は㊷右パネルを持ち、もう1人は本体を支えながら㊷右パネルの差し込み位置の調整を行ってください。



本体に㊸左パネルを取り付けます。右ページの「パネル連結金具の組み付け方法」をご確認いただき、

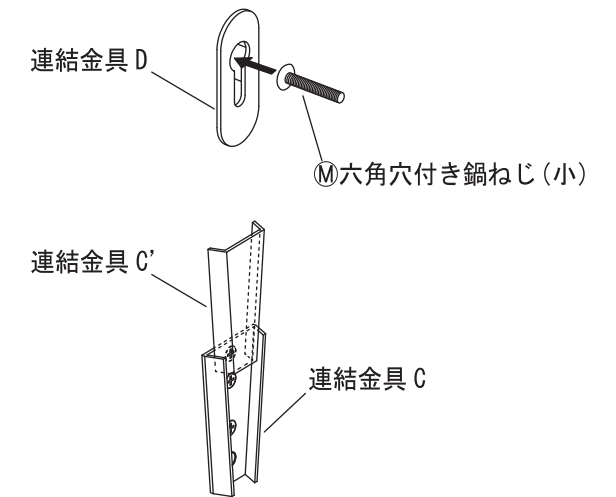
㊵と同様に㊲座面側面の連結金具Cに㊸左パネルの連結金具C'を、㊱背パネル側面の連結金具Dに㊴で取り付けた
 ㊴六角穴付き鍋ねじ(小)のねじ頭を差し込みます。

その際に、1人は㊸左パネルを持ち、もう1人は本体を支えながら㊸左パネルの差し込み位置の調整を行ってください。

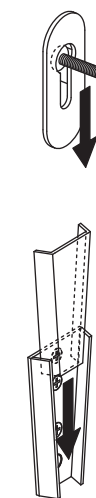


パネル連結金具の組み付け方法

- 1 連結金具Cと連結金具C'の位置を合わせます。
 その後、㊴六角穴付き鍋ねじ(小)を連結金具Dに取り付ける為にパネルを軽く上に持ち上げます。



- 2 連結金具Dの円形の穴部分に
 ㊴六角穴付き鍋ねじ(小)のねじ頭を入れ込みます。
 連結金具Cと連結金具C'が外れていない事を確認した後、
 パネルを下へ押し込みます。



- 3 パネルを軽く揺らし、全ての金具が連結されている事を
 確認したら連結完了です。

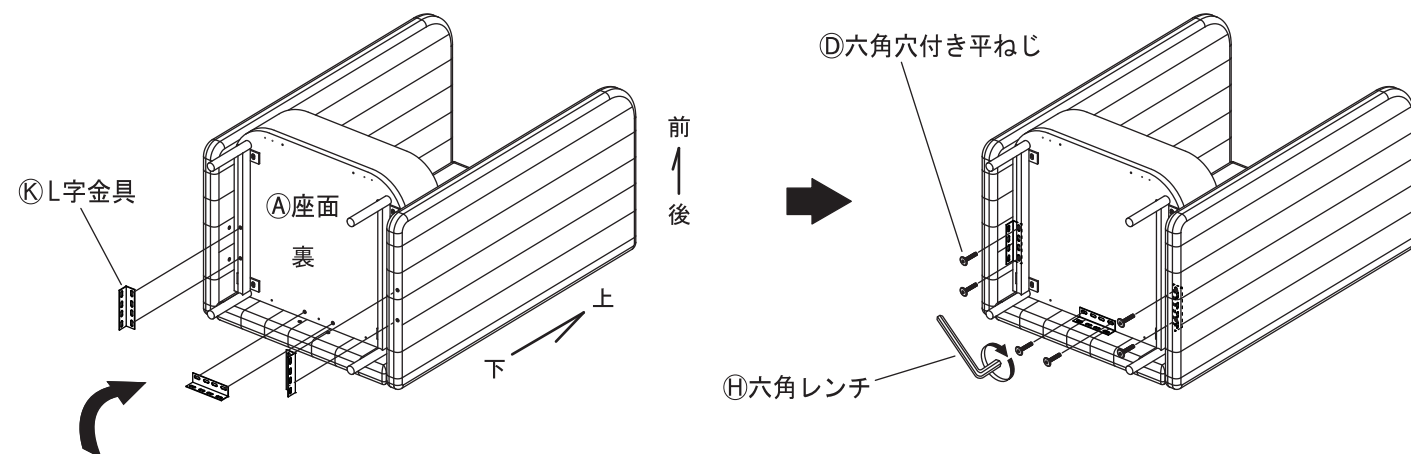


※連結金具C'と㊴六角穴付き鍋ねじ(小)は同一パネルに組付けられている為、動きが連動します。

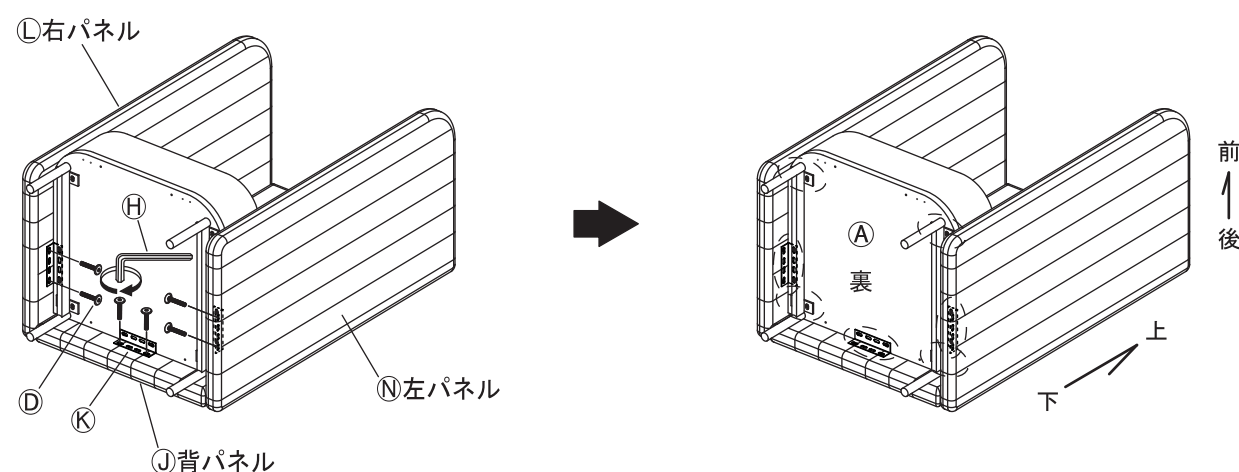
連結金具C,C'取り付けイメージ

NG 例	OK
〈上から見た図〉	〈上から見た図〉

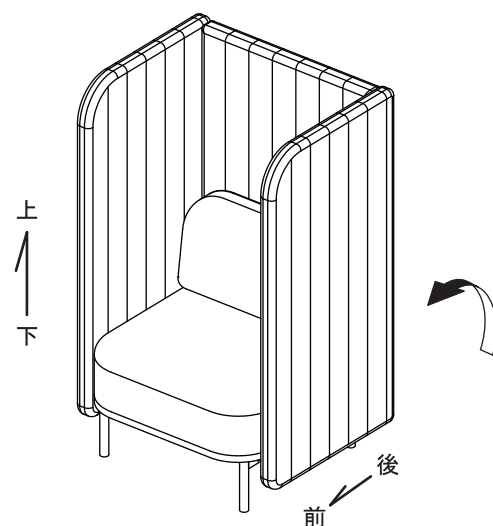
6で組み立てた本体を2人以上で慎重に倒してください。
その後、H六角レンチを使い、D六角穴付き平ねじでK L字金具をA座面裏に緩めに組み付けてください。



H六角レンチを使い、D六角穴付き平ねじで、7で取り付けたK L字金具とJ背パネル、L右パネル、N左パネルをそれぞれ固定します。その後、A座面裏の全てのねじを増し締めしてください。
※コンセント付きの場合は、次の工程の前に27ページ「コンセントの取り付け方法」をご確認いただき、コンセントを取り付けてください。



8で組み立てた本体を2人以上で慎重に起こしてください。



(2) 増速 2人掛け以上の場合

組立の目安
50 分

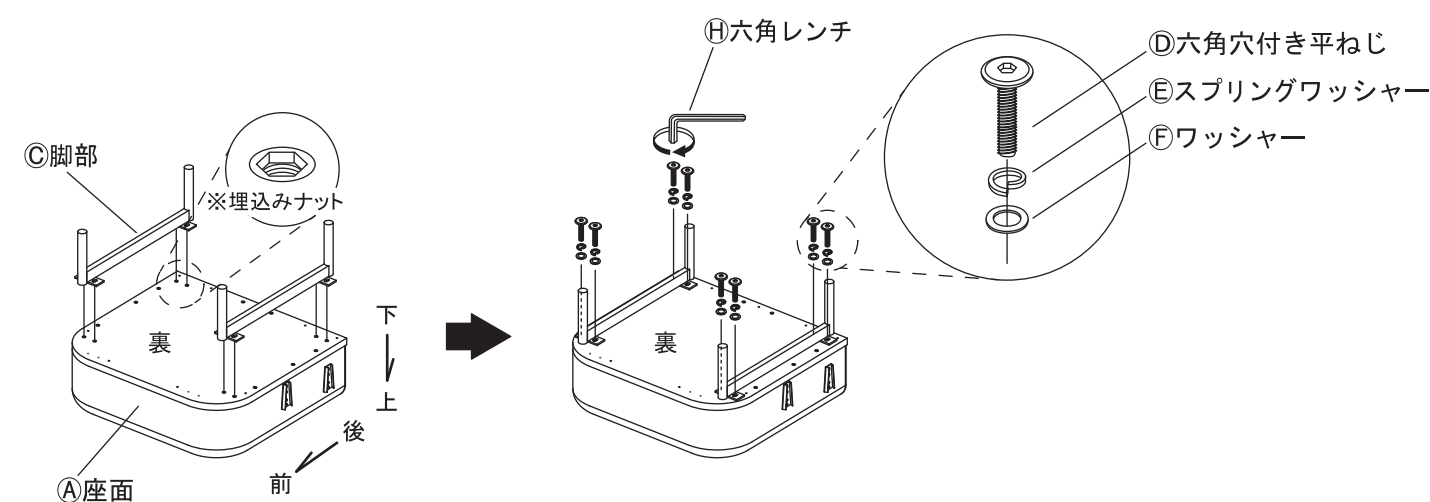
基本部材 と 増速部材 の必要台数分を使用します。

組立前の注意

組み立ては設置場所で行ってください。
組み立て後に移動させる際は、2人以上で持ち、慎重にゆっくりと移動させてください。

- ▲ 二人以上で組み立ててください。
- ▲ 床や壁を傷つけないよう、段ボールまたは布の上で組み立ててください。
- ▲ 電動ドライバーを使用しないでください。
- 本説明書では、フルタイプパネルのイメージで説明しています。

A座面にC脚部を組み付けます。
D六角穴付き平ねじにEスプリングワッシャーとFワッシャーを取り付けた後、A座面の裏にC脚部をH六角レンチを使って組み付けてください。



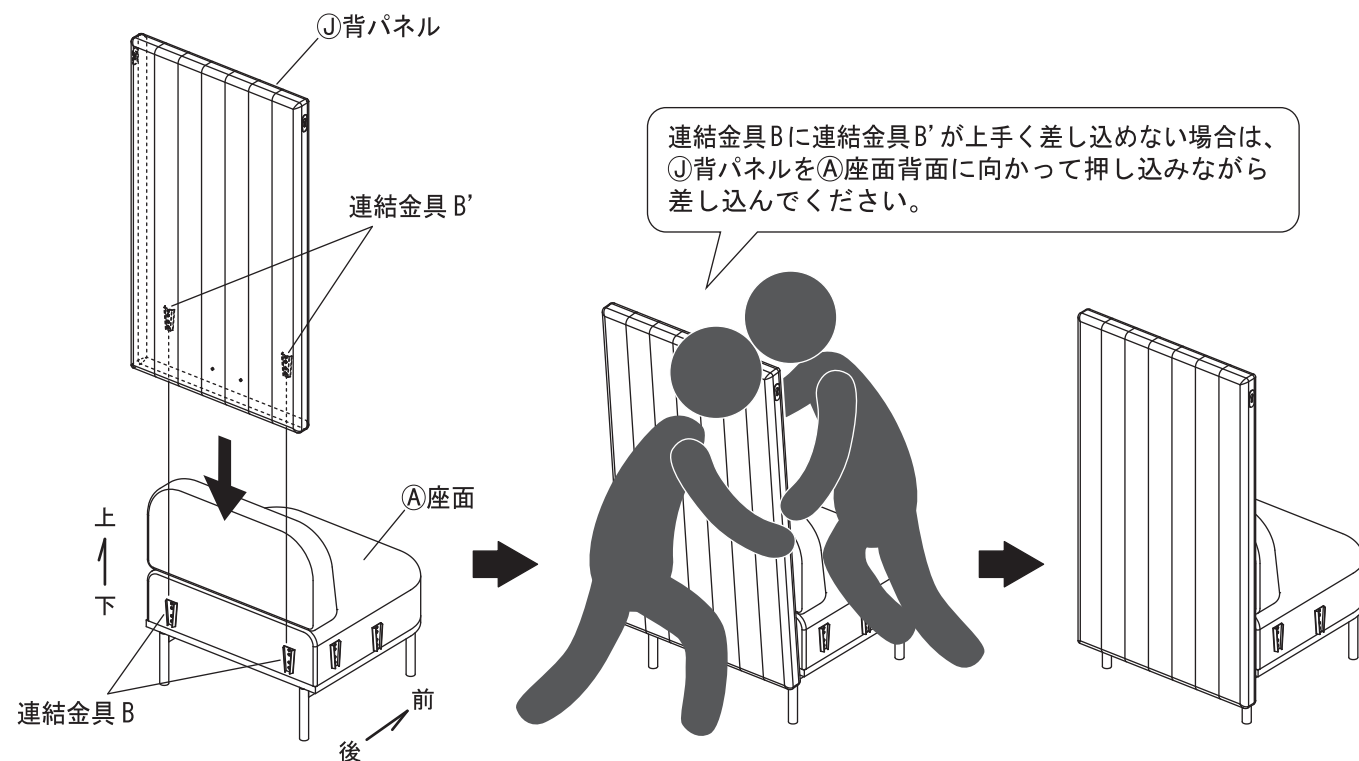
2人以上で慎重に本体を起こし、B背もたれを取り付けます。
1人が本体を支え、もう1人が地面と平行にB背もたれの連結金具A'をA座面の連結金具Aに沿って奥まで押し込みます。



3

④座面背面の連結金具Bに①背パネルの連結金具B'を差し込みます。

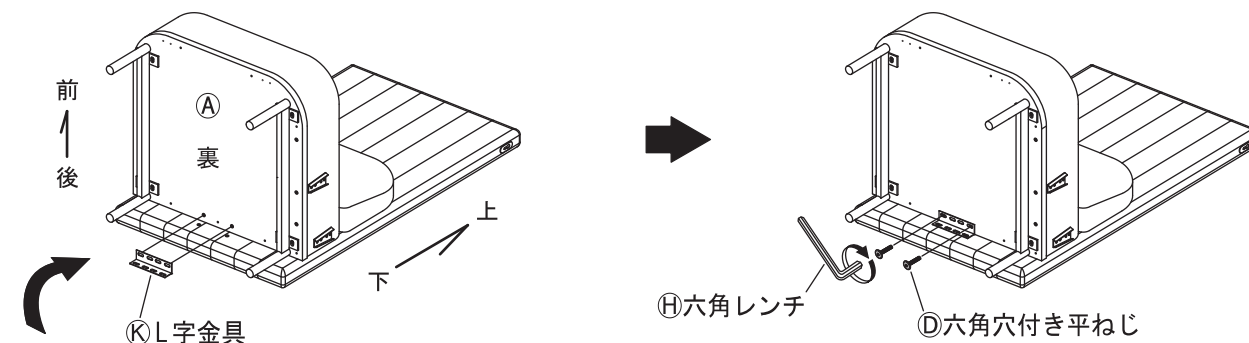
その際に、1人は①背パネルを持ち、もう1人は本体を支えながら①背パネルの差し込み位置の調整を行います。



4

③で組み立てた本体を2人以上で慎重に倒してください。

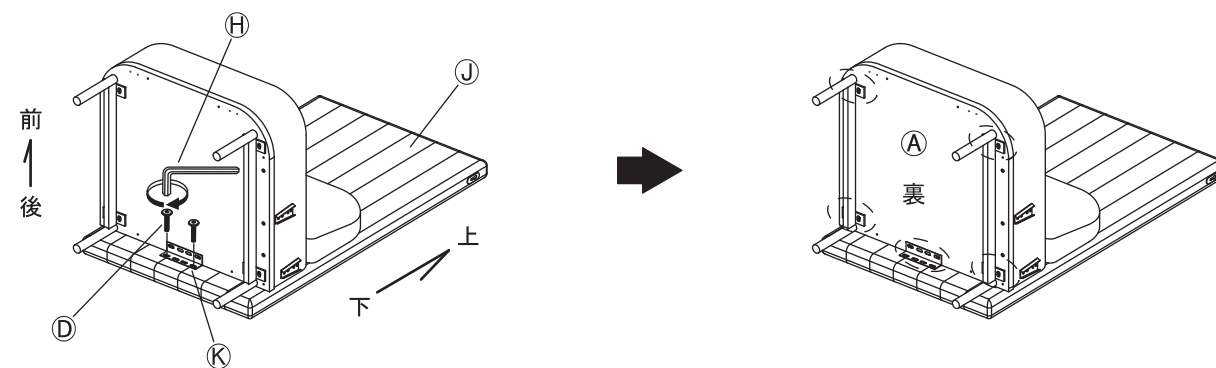
その後、⑧六角レンチを使い、⑩六角穴付き平ねじで⑫L字金具を④座面裏に組み付けます。



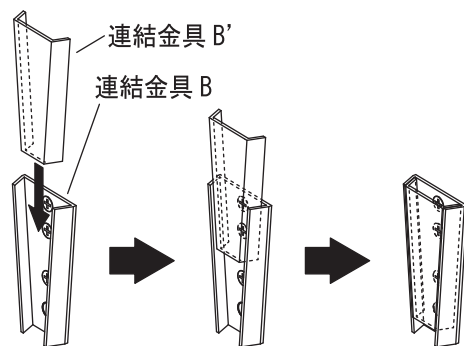
5

⑧六角レンチを使い、⑩六角穴付き平ねじで、④で取り付けた⑫L字金具を①背パネルに固定します。

その後、④座面裏の全てのねじを増し締めしてください。



連結金具B,B' 連結方法



連結金具Bに連結金具B'を差し込みます。
その後、パネルを軽く揺らし、
全ての金具が連結されている事を確認してください。

連結金具B,B' 取り付けイメージ

NG 例



〈上から見た図〉

OK

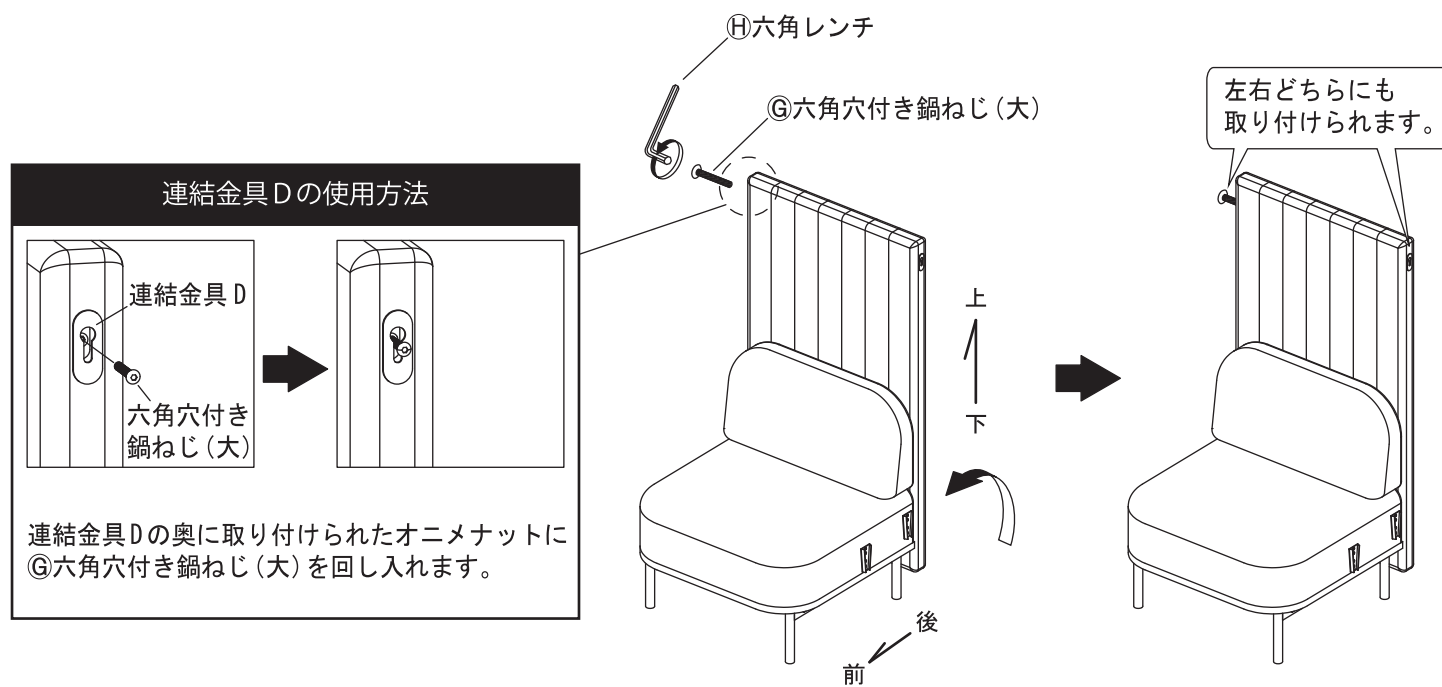


〈上から見た図〉

①～⑤を必要台数分繰り返してください。

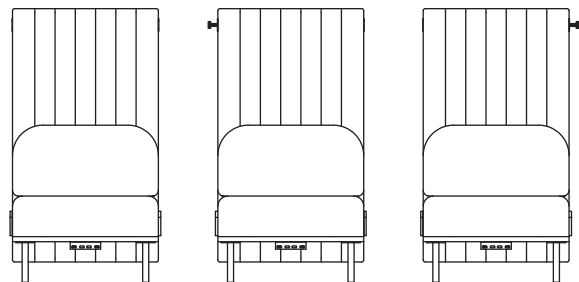
本体を2人以上で慎重に起こしてください。

その後、⑨六角レンチを使い、⑥六角穴付き鍋ねじ(大)を連結金具Dの奥に取り付けられたオニメナットに回し入れます。



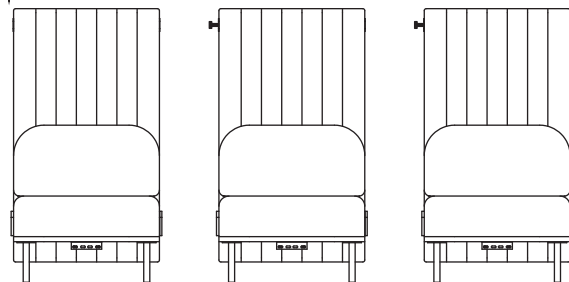
⑥六角穴付き鍋ねじ(大)取り付けイメージ

⑥六角穴付き鍋ねじ(大)は左右いずれのオニメナットにも取り付けられますが、3脚以上連結する場合は、⑥六角穴付き鍋ねじ(大)を取り付ける方向を統一してください。



NG 例

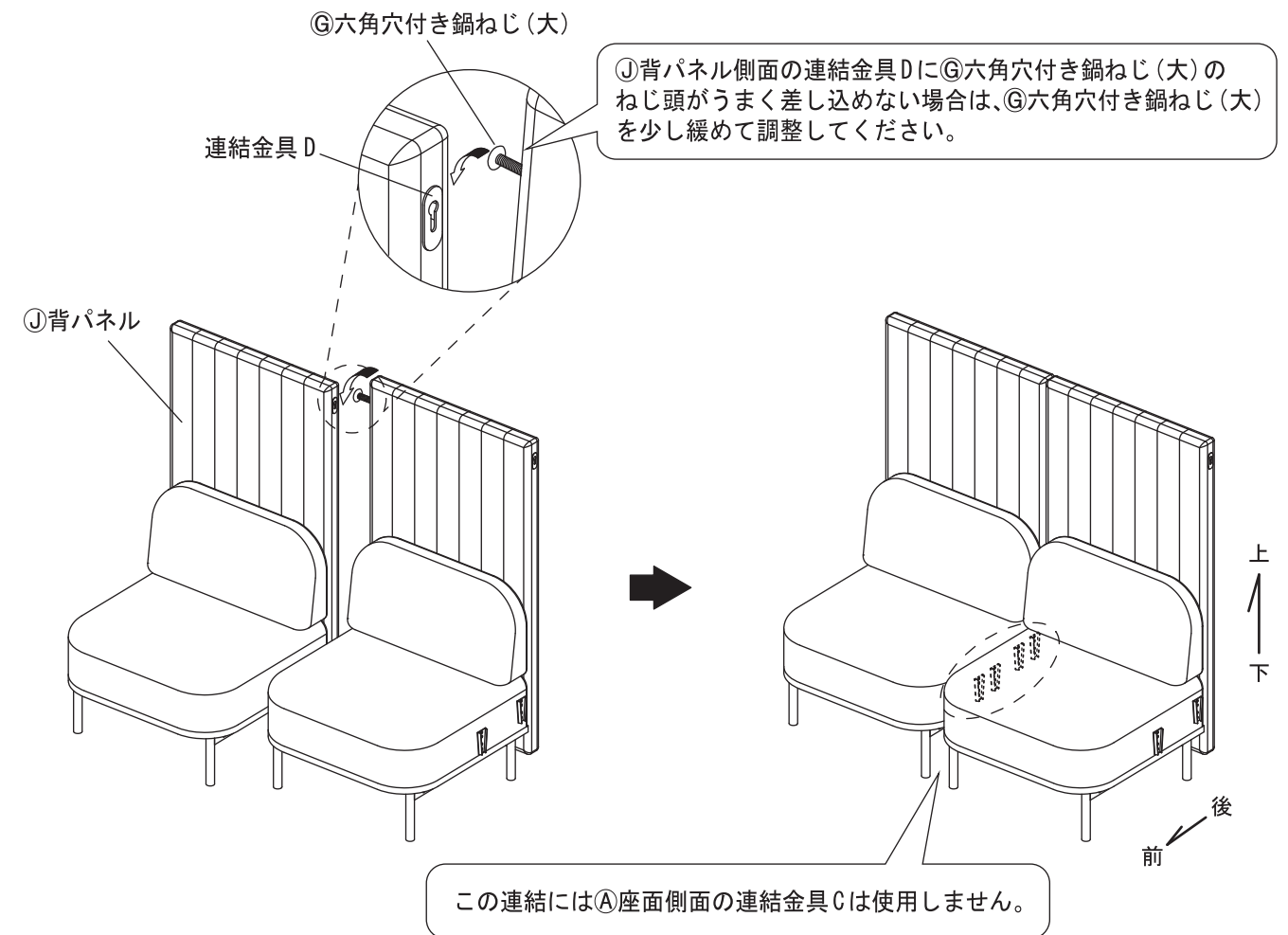
エンドに位置する本体2台の内、いずれか1台は⑥六角穴付き鍋ねじ(大)の取り付けが不要です。



OK 例

⑥で組付けた⑥六角穴付き鍋ねじ(大)を連結金具Dに差し込みます。

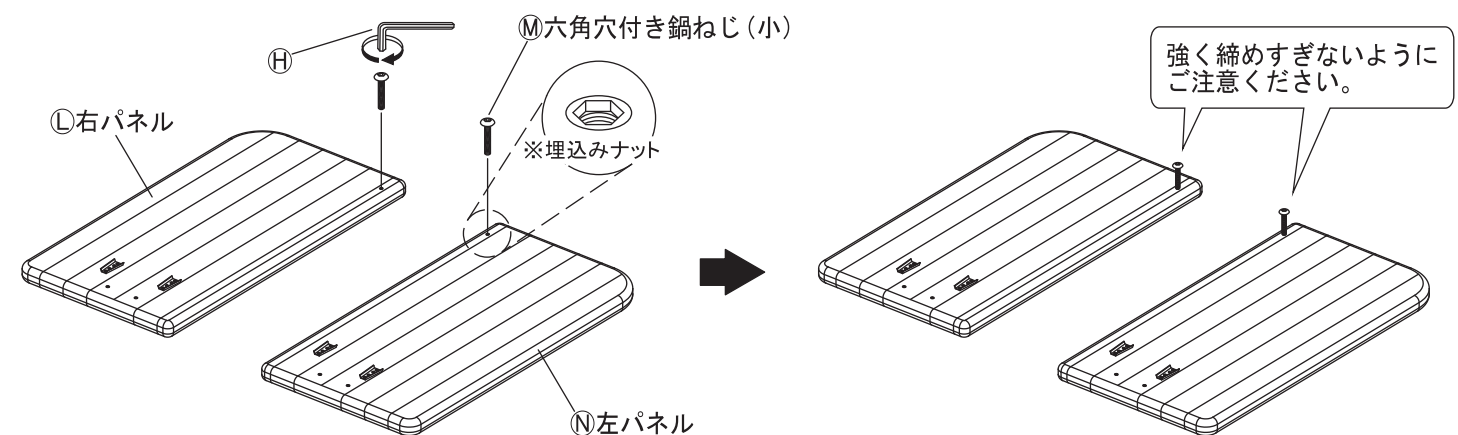
⑥で⑥六角穴付き鍋ねじ(大)を組付けた本体を2人以上で持ち上げ、連結したい本体の①背パネルの連結金具Dに⑥六角穴付き鍋ねじ(大)のねじ頭を差し込んでください。3脚以上連結する場合は、必要台数分を順番に連結してください。



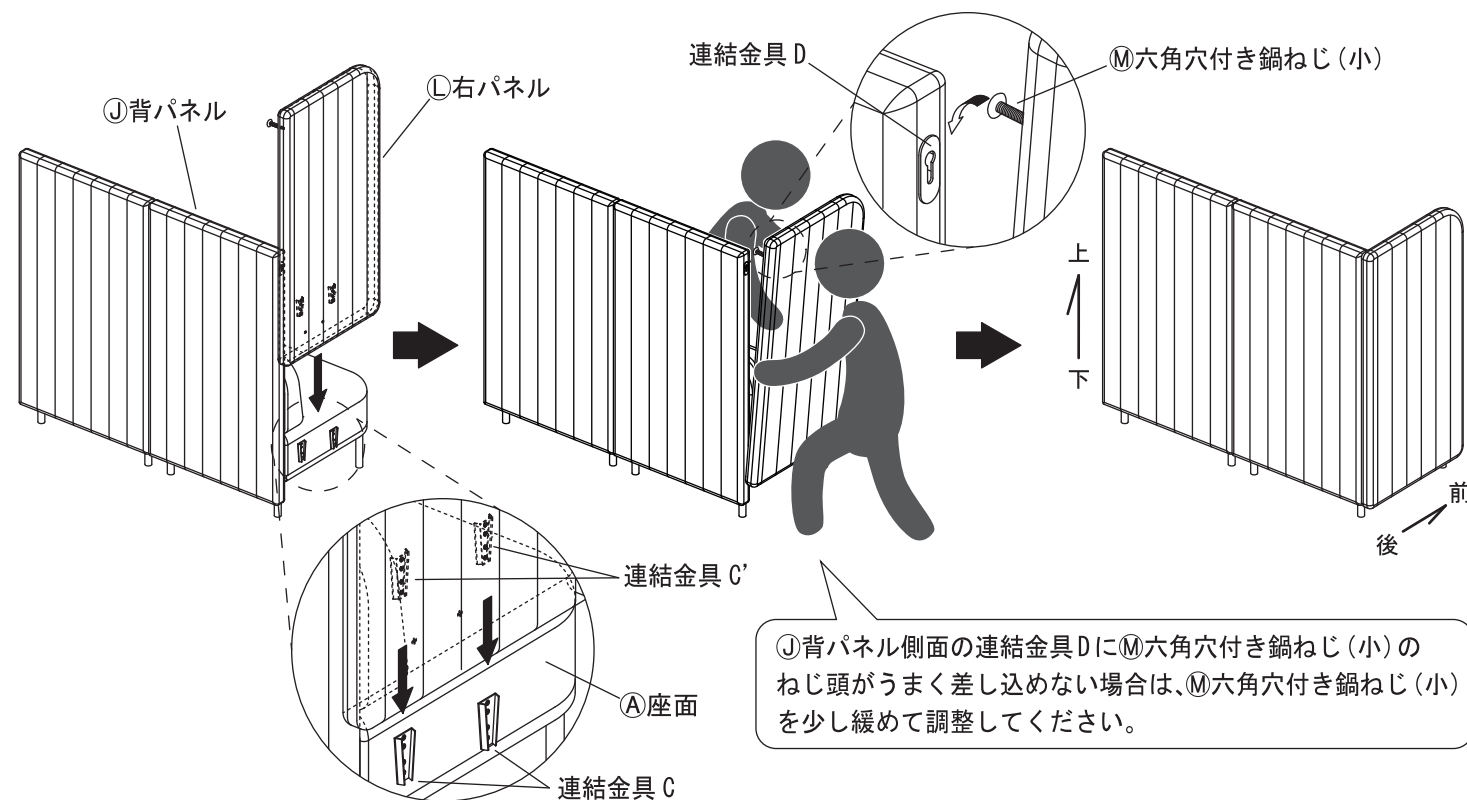
⑥～⑦を必要台数分繰り返してください。

①右パネルと②左パネルに⑨六角レンチを使い、③六角穴付き鍋ねじ(小)を回し入れてください。

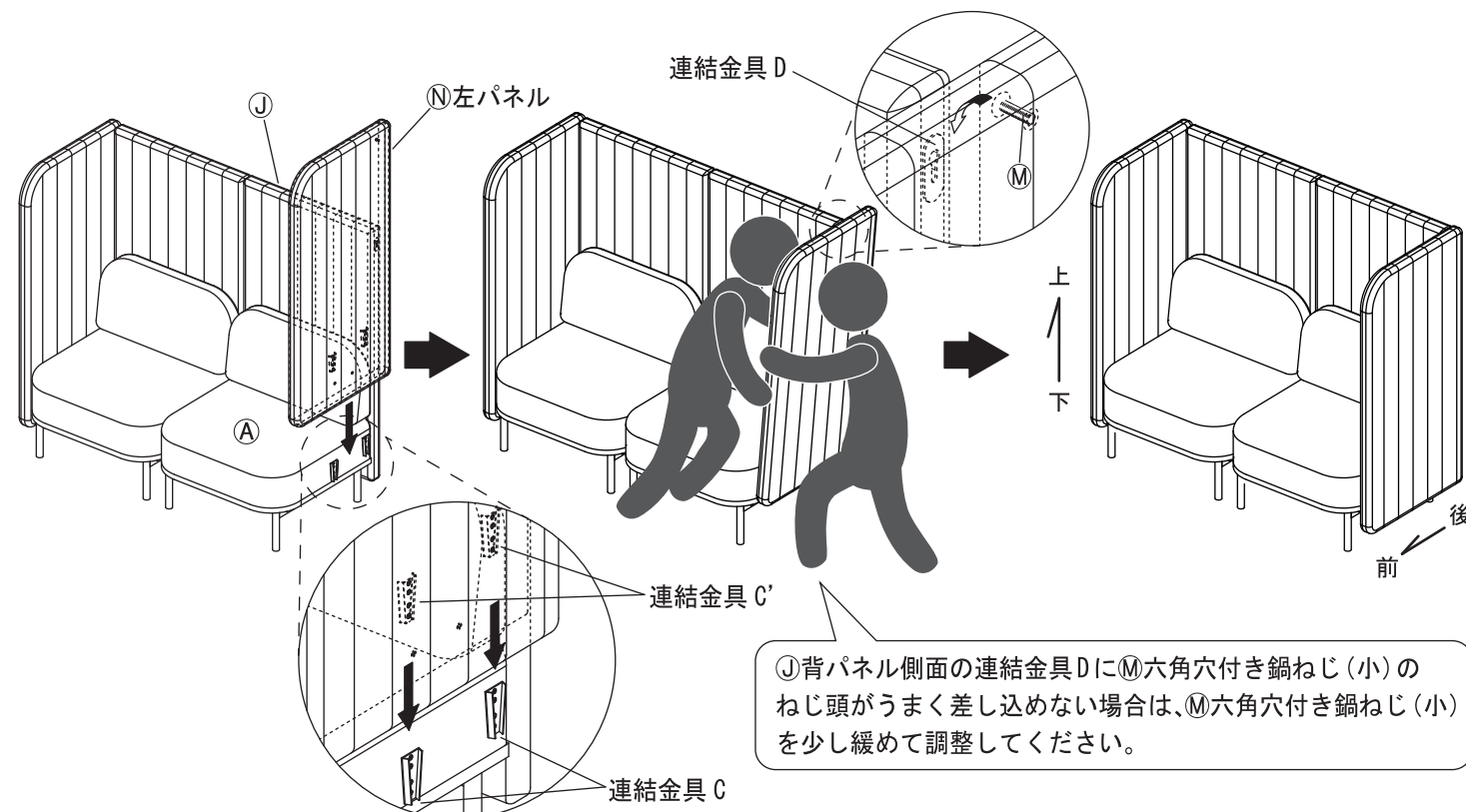
※③六角穴付き鍋ねじ(小)取り付け部分には、ナットが埋め込まれています。



本体に㊦右パネルを取り付けます。右ページの「パネル連結金具の組み付け方法」をご確認いただき、
 ㊦座面側面の連結金具Cに㊦右パネルの連結金具C'を、㊦背パネル側面の連結金具Dに㊦で取り付けた
 ㊦六角穴付き鍋ねじ(小)のねじ頭を差し込みます。
 その際に、1人は㊦右パネルを持ち、もう1人は本体を支えながら㊦右パネルの差し込み位置の調整を行ってください。

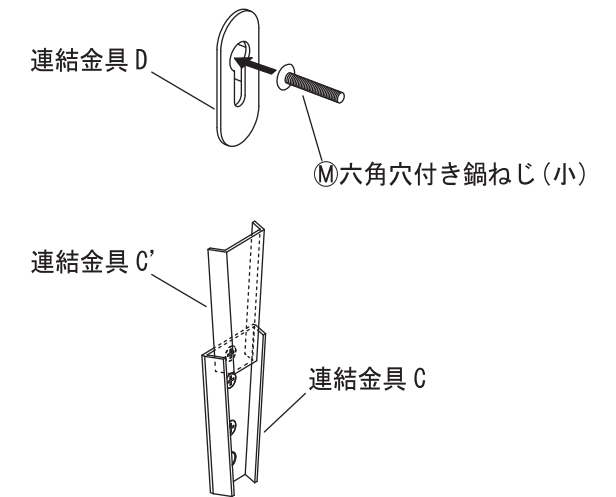


本体に㊦左パネルを取り付けます。右ページの「パネル連結金具の組み付け方法」をご確認いただき、
 ㊦と同様に㊦座面側面の連結金具Cに㊦左パネルの連結金具C'を、㊦背パネル側面の連結金具Dに㊦で取り付けた
 ㊦六角穴付き鍋ねじ(小)のねじ頭を差し込みます。
 その際に、1人は㊦左パネルを持ち、もう1人は本体を支えながら㊦左パネルの差し込み位置の調整を行ってください。

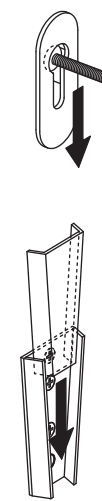


パネル連結金具の組み付け方法

- 1 連結金具Cと連結金具C'の位置を合わせます。
 その後、㊦六角穴付き鍋ねじ(小)を連結金具Dに
 取り付ける為にパネルを軽く上に持ち上げます。



- 2 連結金具Dの円形の穴部分に
 ㊦六角穴付き鍋ねじ(小)のねじ頭を入れ込みます。
 連結金具Cと連結金具C'が外れていない事を確認した後、
 パネルを下へ押し込みます。



- 3 パネルを軽く揺らし、全ての金具が連結されている事を
 確認したら連結完了です。

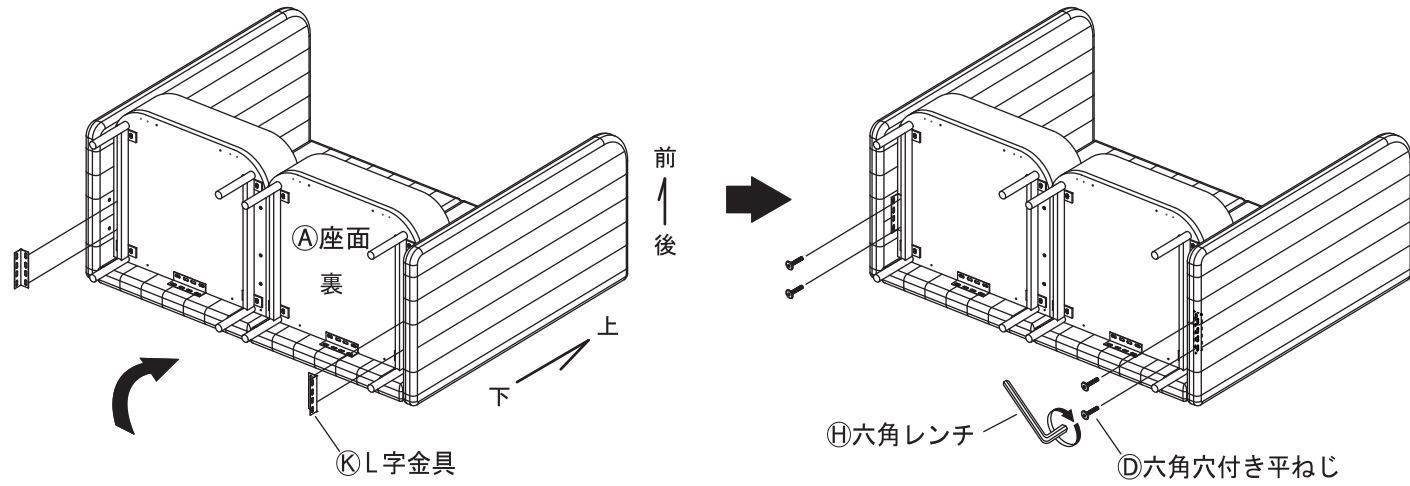


※連結金具C'と㊦六角穴付き鍋ねじ(小)は同一パネルに組付けられている為、動きが連動します。

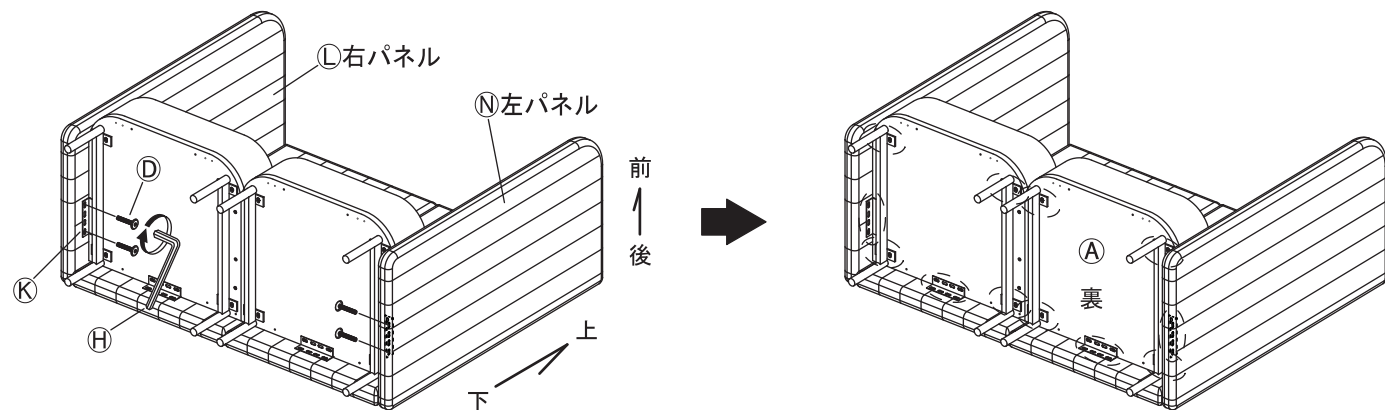
連結金具C,C'取り付けイメージ

NG 例	OK
〈上から見た図〉	〈上から見た図〉

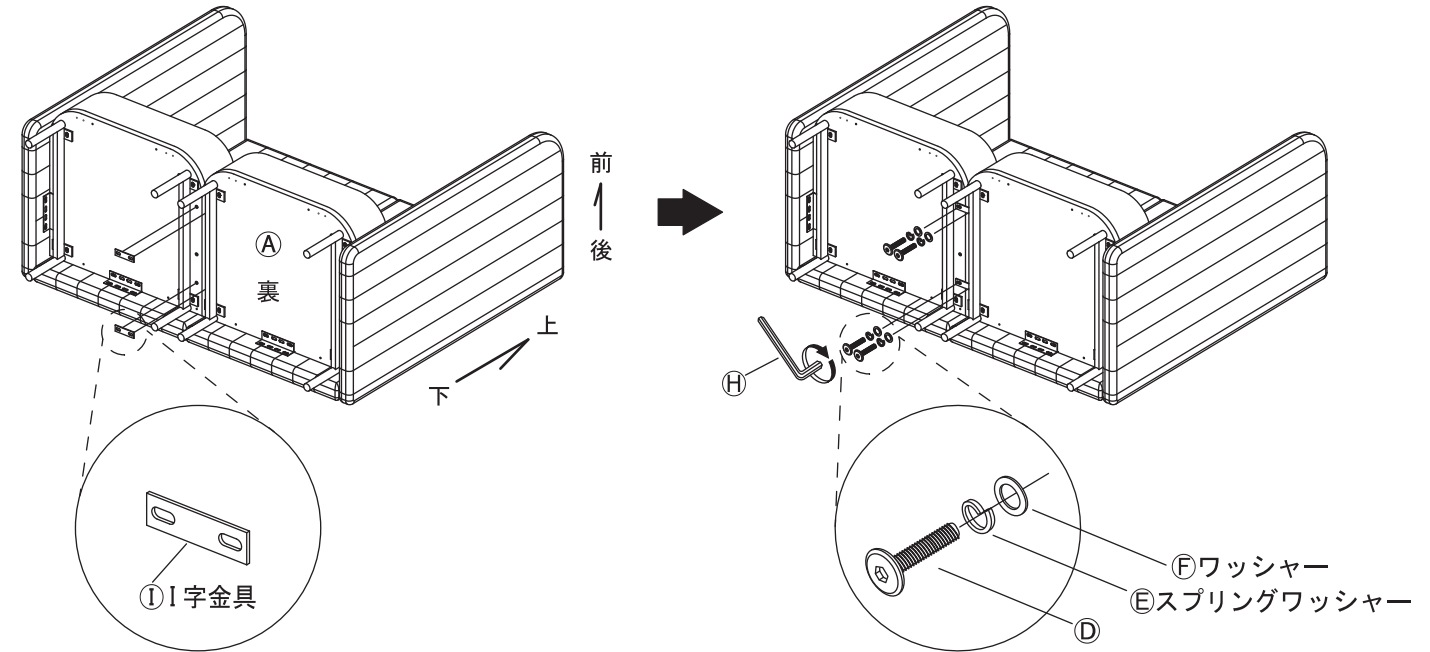
10で組み立てた本体を2人以上で慎重に倒してください。
その後、H六角レンチを使い、D六角穴付き平ねじでK L字金具をA座面裏に緩めに組み付けてください。



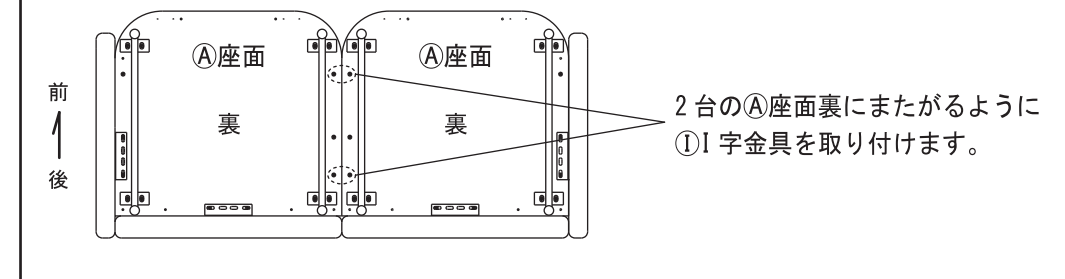
H六角レンチを使い、D六角穴付き平ねじで、11で取り付けしたK L字金具とL右パネル、N左パネルをそれぞれ固定します。
その後、A座面裏の全てのねじを増し締めしてください。



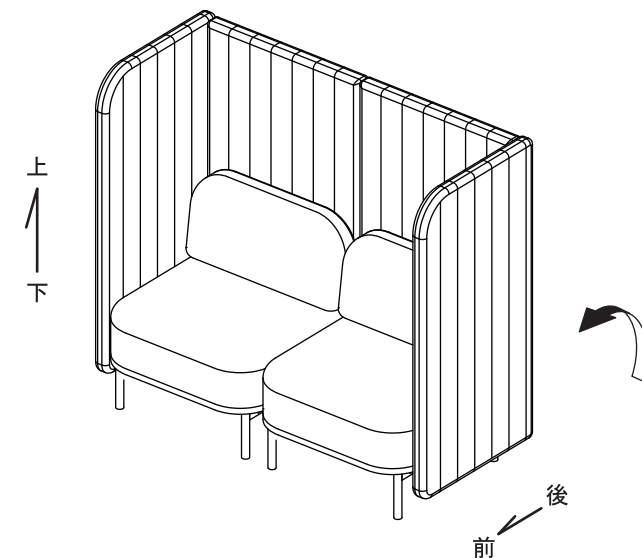
A座面裏にI字金具を組み付けます。
D六角穴付き平ねじにEスプリングワッシャーとFワッシャーを取り付けた後、A座面裏にI字金具をH六角レンチを使って組み付けます。
※コンセント付きの場合は、次の工程の前に27ページ「コンセントの取り付け方法」をご確認いただき、コンセントを取り付けてください。



I字金具取り付け位置



13で組み立てた本体を2人以上で慎重に起こしてください。



(3) 後日増連 後日(1)又は(2)から増連する場合

組立の目安
40 分

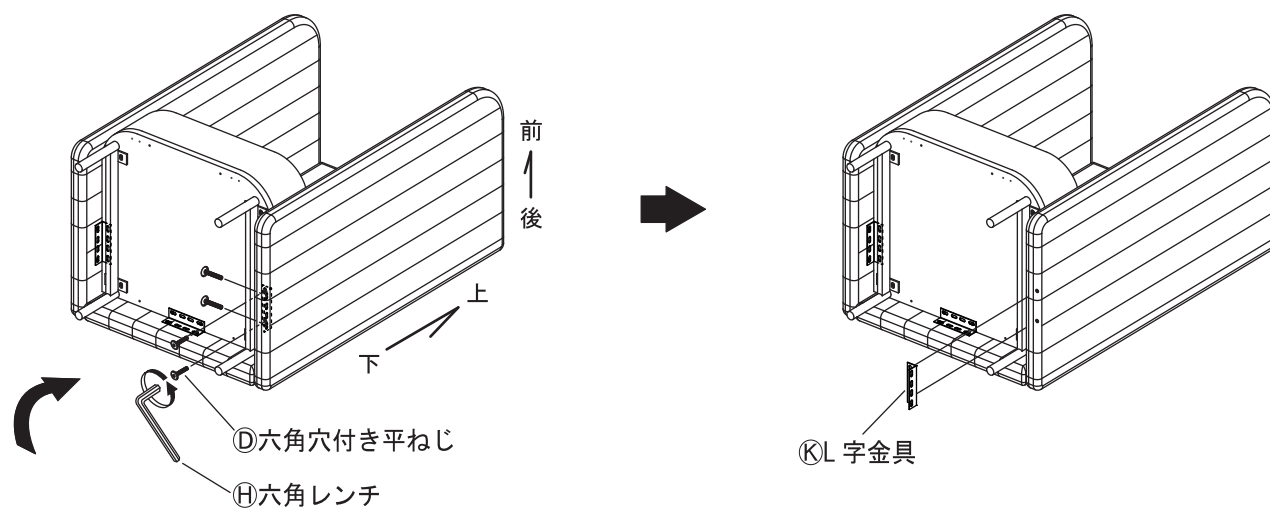
増連部材 の必要台数分を使用します。

組立前の注意

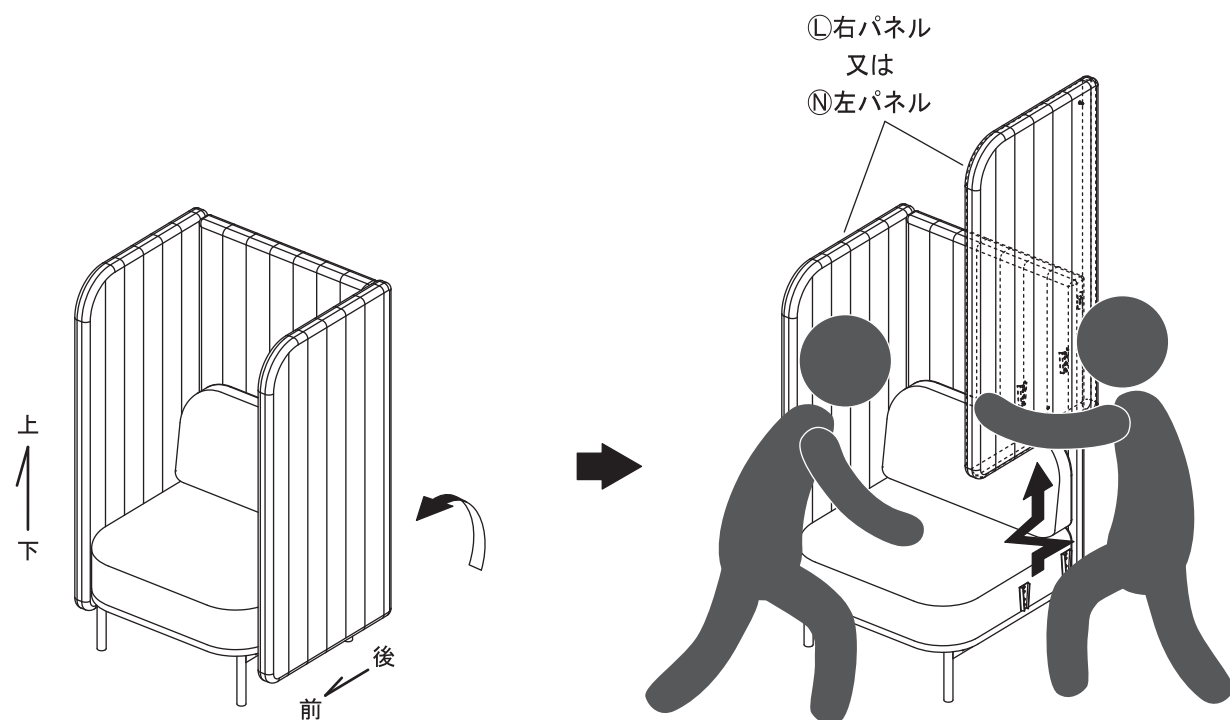
組み立ては設置場所で行ってください。
組み立て後に移動させる際は、2人以上で持ち、慎重にゆっくりと移動させてください。

- ▲ 二人以上で組み立ててください。
- ▲ 床や壁を傷つけないよう、段ボールまたは布の上で組み立ててください。
- ▲ 電動ドライバーを使用しないでください。
- 本説明書では、フルタイプパネルのイメージで説明しています。

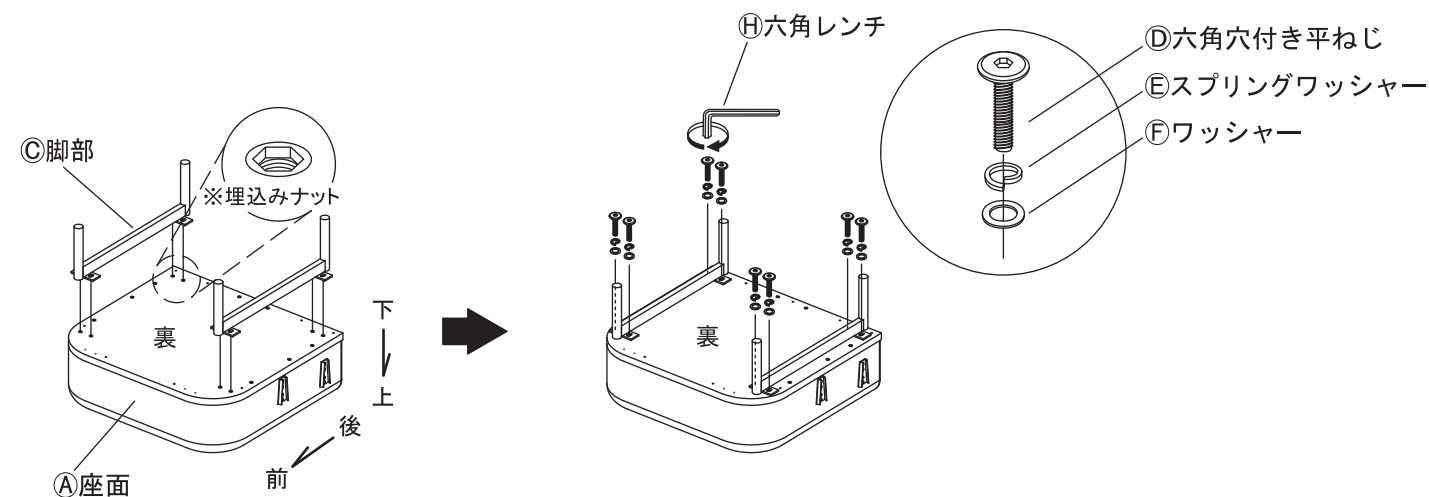
- 1 組み立て済みの本体を2人以上で慎重に倒します。
その後、増連したい側のパネルを固定するⓀL字金具と⑩六角穴付き平ねじを⑨六角レンチを使い取り外します。



- 2 2人以上で慎重に本体を起し、1でⓀL字金具を取り外した側のパネルを外します。
1人が本体を抑え、もう1人が⑭右パネル又は⑮左パネルを左右に小刻みに揺らしながら上に向かって引き抜きます。



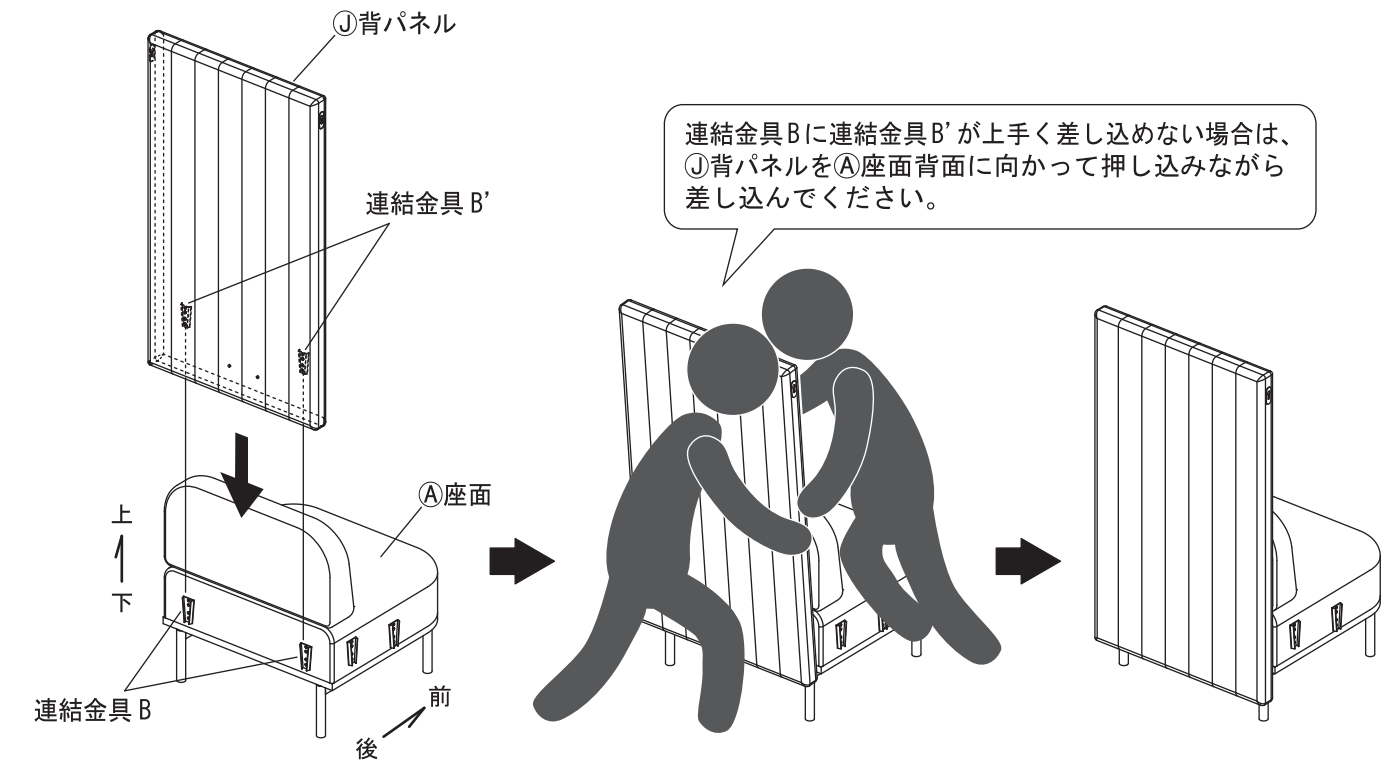
- 3 追加の本体を組み立てます。
①座面に③脚部を組み付けます。
④六角穴付き平ねじに⑤スプリングワッシャーと⑥ワッシャーを取り付けた後、①座面の裏に③脚部を⑨六角レンチを使って組み付けてください。



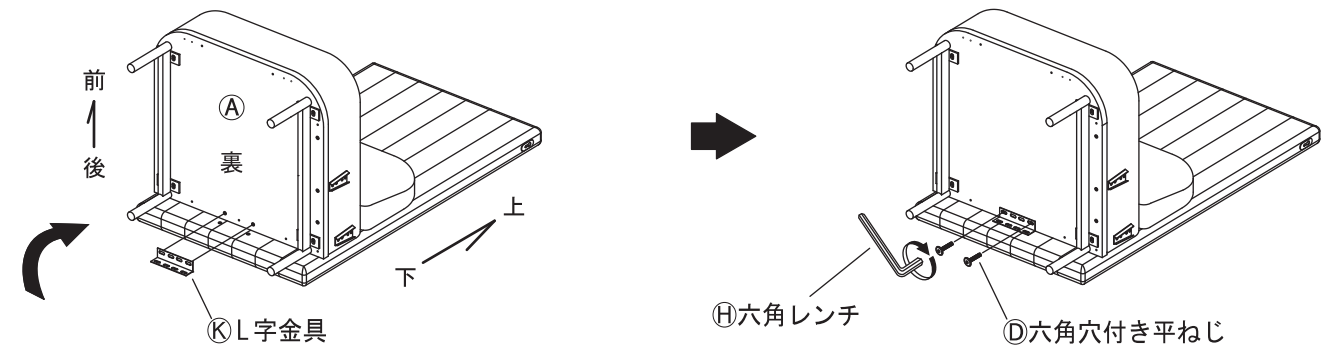
- 4 2人以上で慎重に本体を起し、⑧背もたれを取り付けます。
1人が本体を支え、もう1人が地面と平行に⑧背もたれの連結金具A'を①座面の連結金具Aに沿って奥まで押し込みます。



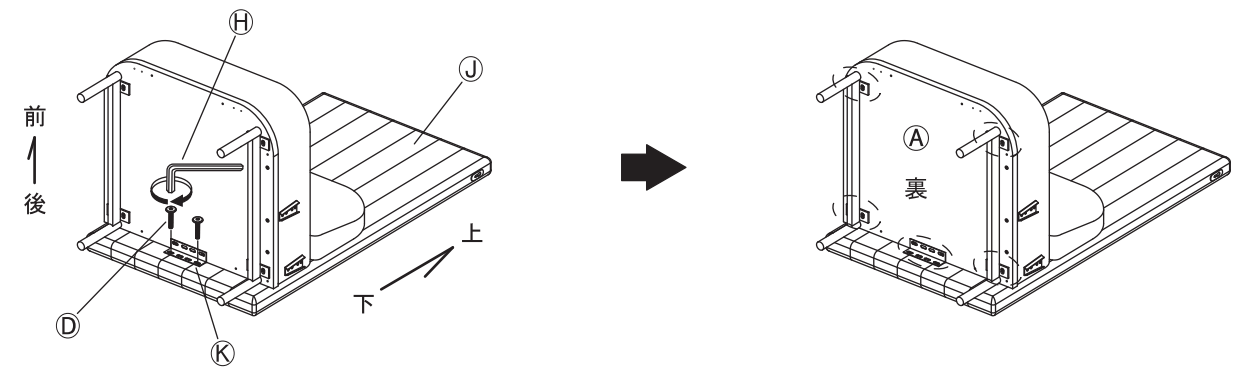
5 ④座面背面の連結金具Bに①背パネルの連結金具B'を差し込みます。
その際に、1人は①背パネルを持ち、もう1人は本体を支えながら①背パネルの差し込み位置の調整を行います。



6 5で組み立てた本体を2人以上で慎重に倒してください。
その後、⑧六角レンチを使い、⑩六角穴付き平ねじで⑫L字金具を④座面裏に組み付けてください。



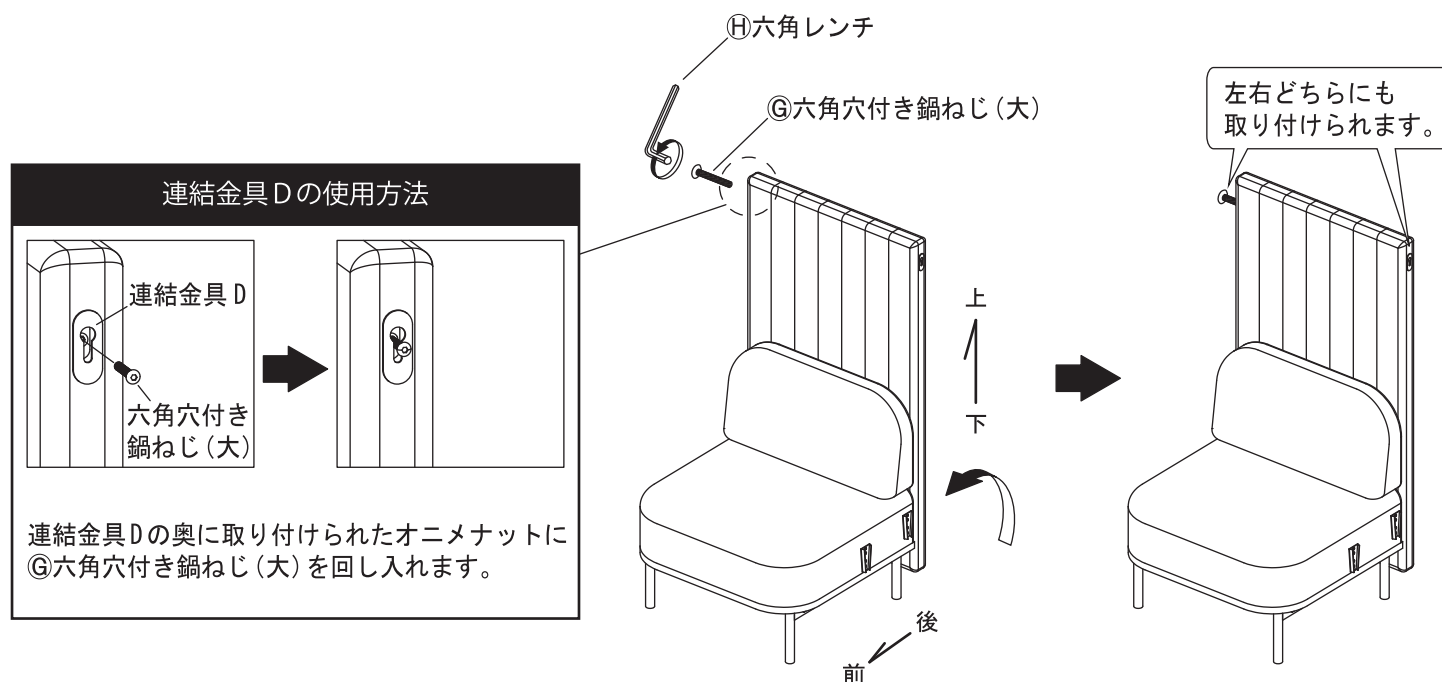
7 ⑧六角レンチを使い、⑩六角穴付き平ねじで、6で取り付けした⑫L字金具を①背パネルに固定します。
その後、④座面裏の全てのねじを増し締めしてください。



3～7を必要台数分繰り返してください。

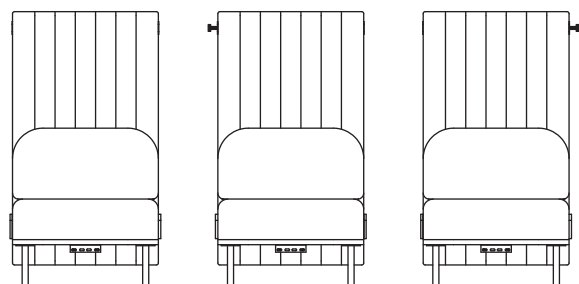
本体を2人以上で慎重に起こしてください。

その後、④六角レンチを使い、⑥六角穴付き鍋ねじ(大)を連結金具Dの奥に取り付けられたオニメナットに回し入れます。



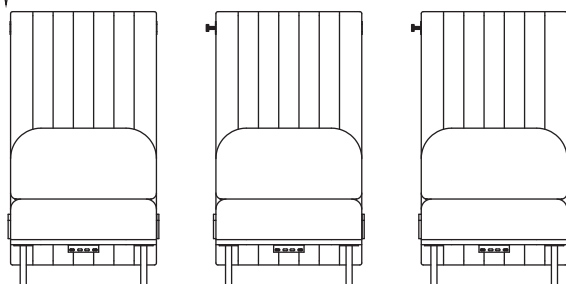
⑥六角穴付き鍋ねじ(大) 取り付けイメージ

⑥六角穴付き鍋ねじ(大)は左右いずれのオニメナットにも取り付けられますが、3脚以上連結する場合は、⑥六角穴付き鍋ねじ(大)を取り付ける方向を統一してください。



NG 例

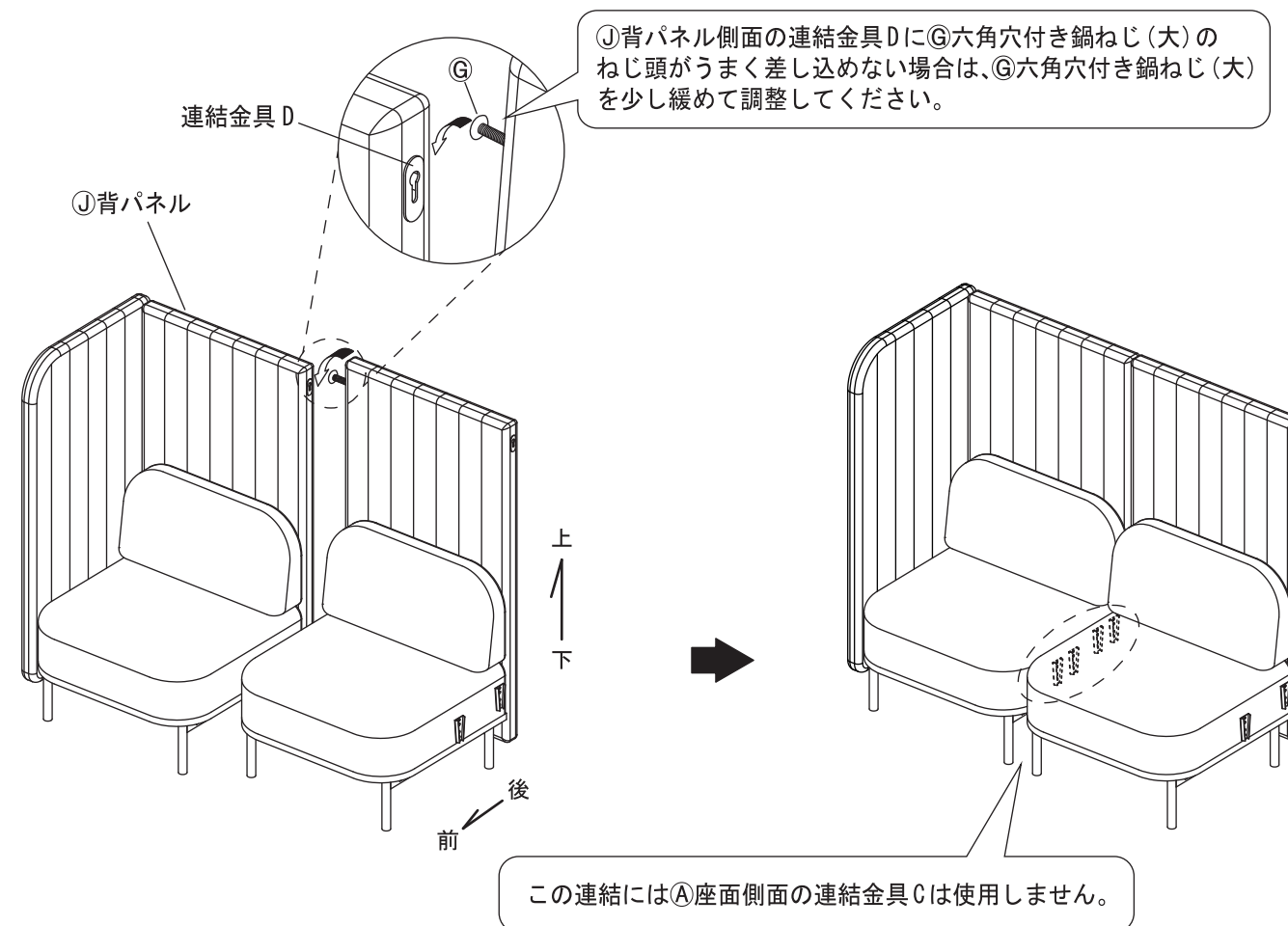
エンドに位置する本体2台の内、いずれか1台は⑥六角穴付き鍋ねじ(大)の取り付けが不要です。



OK 例

8で組付けた⑥六角穴付き鍋ねじ(大)を連結金具Dに差し込みます。

8で⑥六角穴付き鍋ねじ(大)を組付けた本体を2人以上で持ちあげ、連結したい本体の①背パネルの連結金具Dに⑥六角穴付き鍋ねじ(大)のねじ頭を差し込んでください。3脚以上連結する場合は、必要台数分を順番に連結してください。



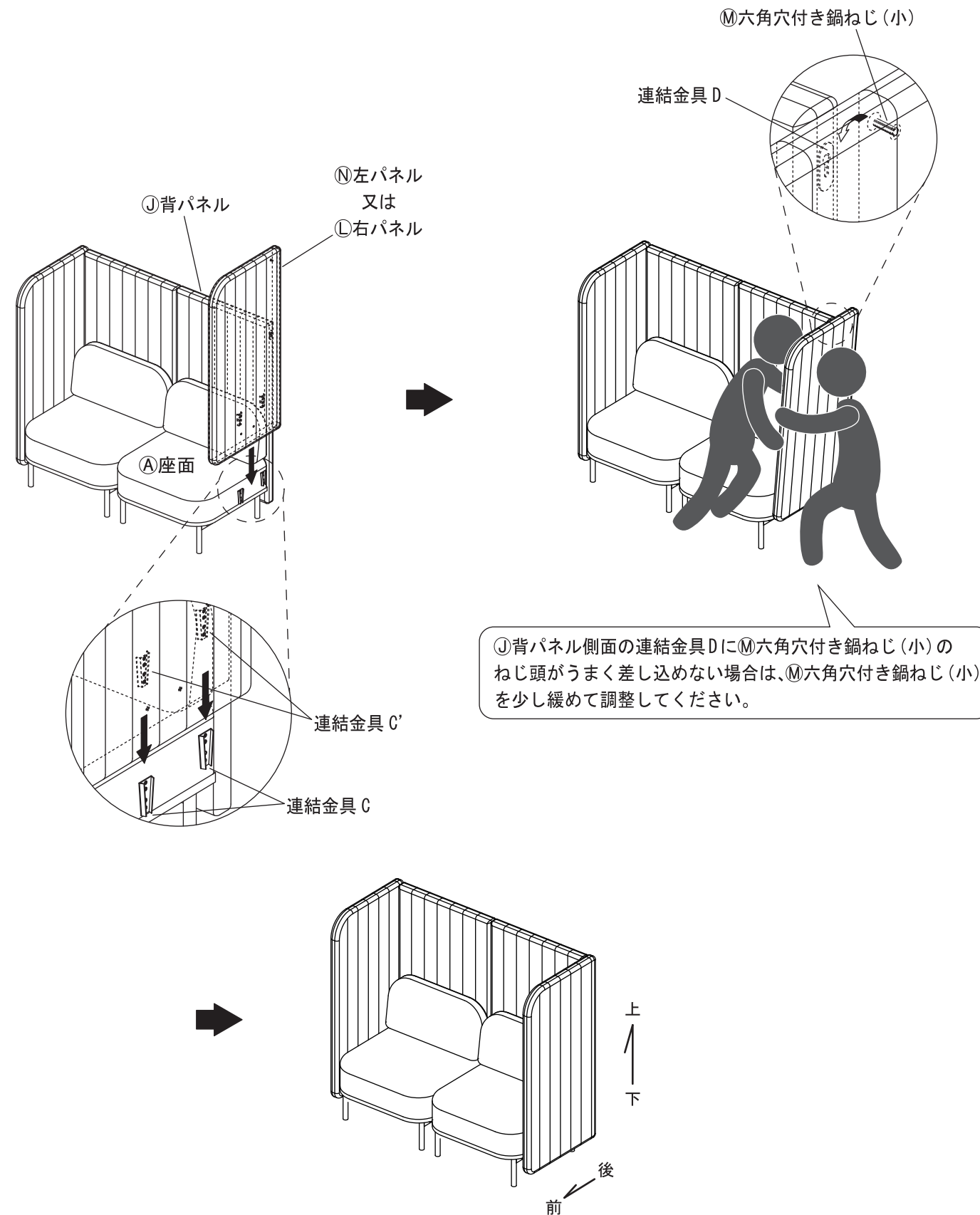
8～9を必要台数分繰り返してください。

9で組み立てた本体に、2で外した⑨左パネル又は⑩右パネルを取り付けます。

右ページの「パネル連結金具の組み付け方法」をご確認いただき、

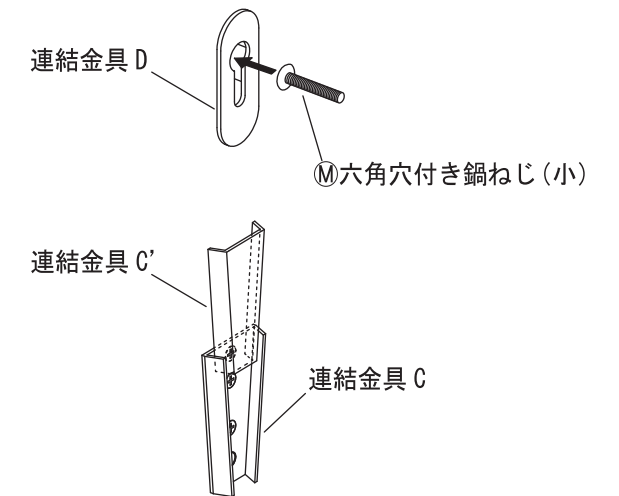
①座面側面の連結金具Cに⑨左パネル又は⑩右パネルの連結金具C'を、②背パネル側面の連結金具Dに8で取り付けた⑭六角穴付き鍋ねじ(小)のねじ頭を差し込みます。

その際に、1人は⑨左パネル又は⑩右パネルを持ち、もう1人は本体を支えながら⑨左パネル又は⑩右パネルの差し込み位置の調整を行ってください。

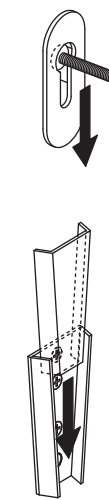


パネル連結金具の組み付け方法

- 1 連結金具Cと連結金具C'の位置を合わせます。
その後、⑭六角穴付き鍋ねじ(小)を連結金具Dに取り付ける為にパネルを軽く上に持ち上げます。



- 2 連結金具Dの円形の穴部分に⑭六角穴付き鍋ねじ(小)のねじ頭を入れ込みます。
連結金具Cと連結金具C'が外れていない事を確認した後、パネルを下へ押し込みます。



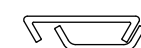
- 3 パネルを軽く揺らし、全ての金具が連結されている事を確認したら連結完了です。



※連結金具C'と⑭六角穴付き鍋ねじ(小)は同一パネルに組付けられている為、動きが連動します。

連結金具C,C'取り付けイメージ

NG 例



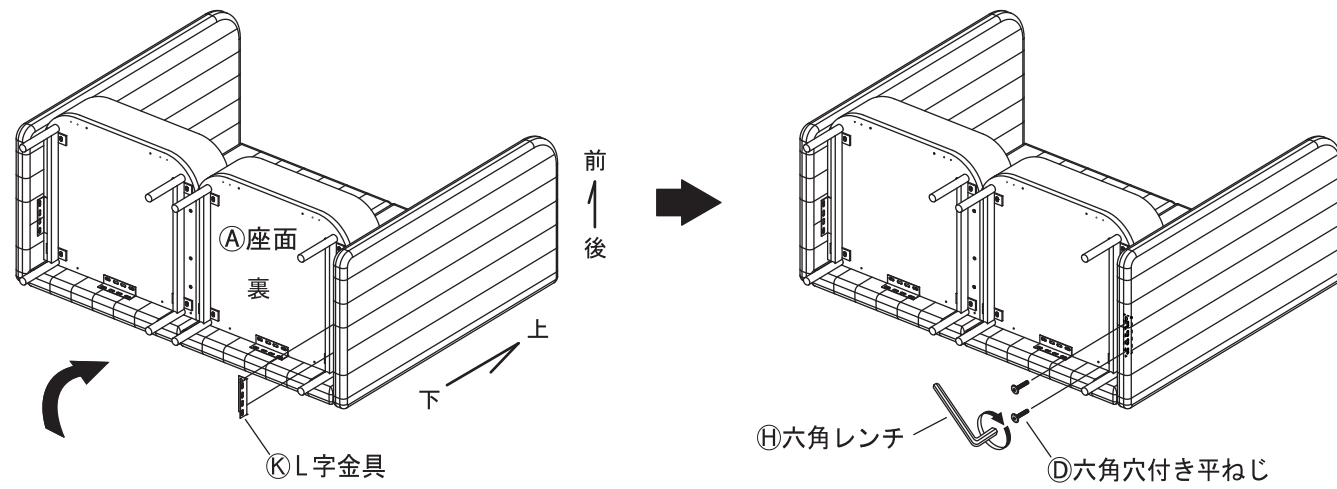
〈上から見た図〉

OK

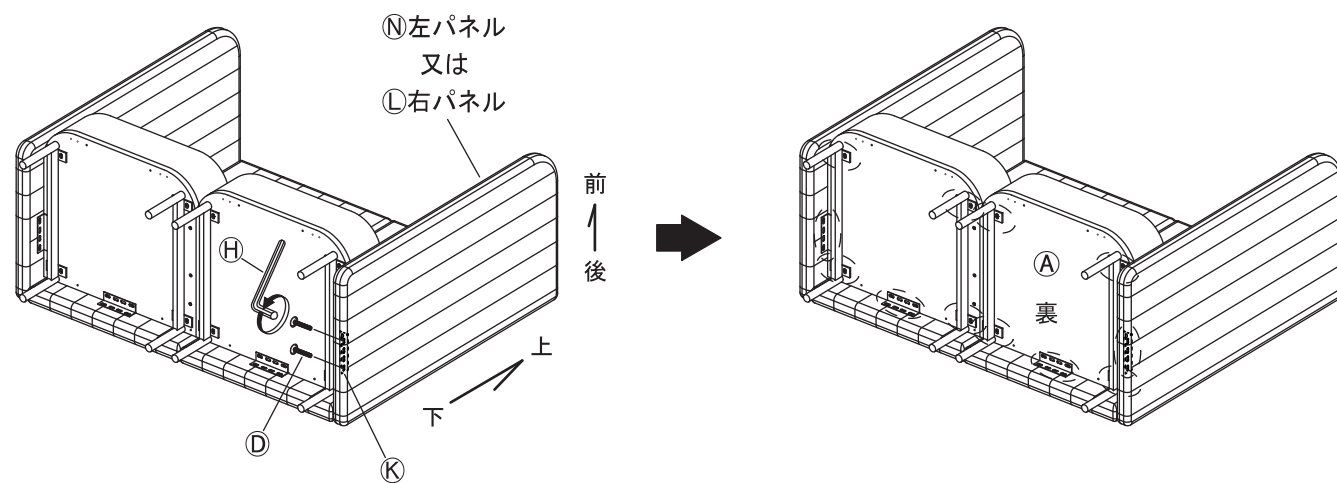


〈上から見た図〉

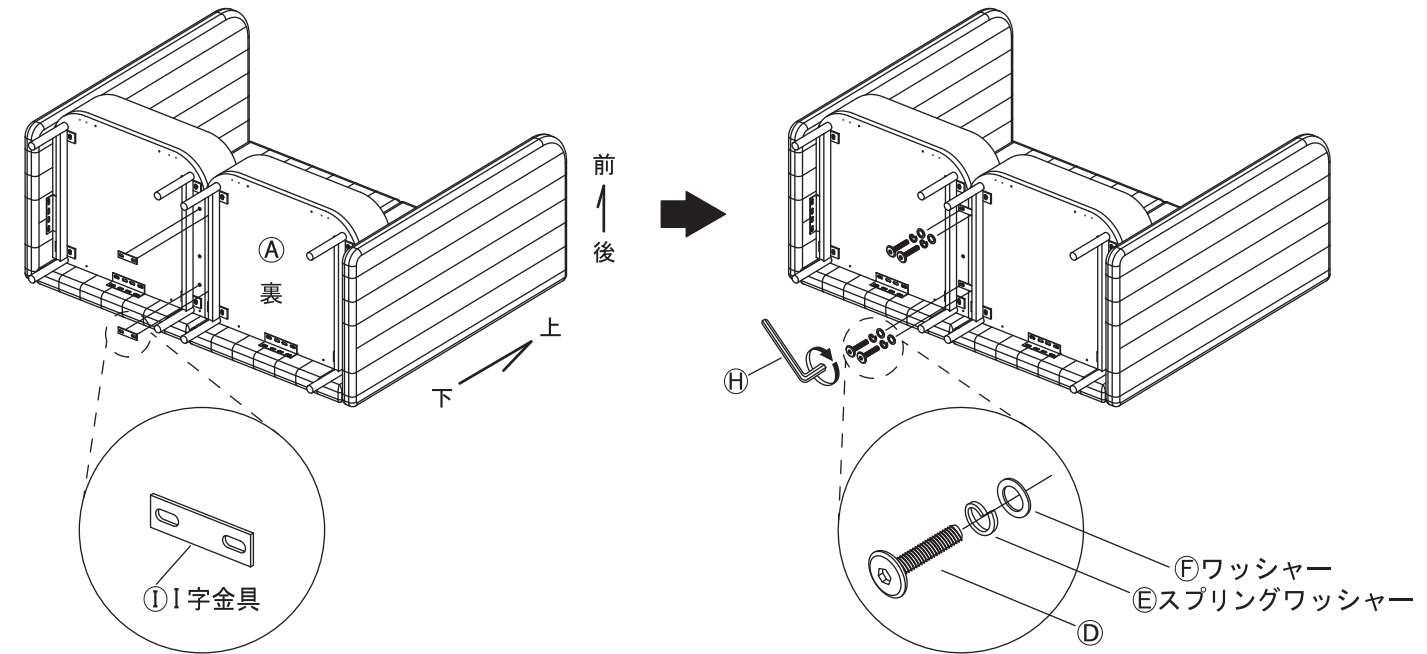
10で組み立てた本体を2人以上で慎重に倒してください。
その後、H六角レンチを使い、D六角穴付き平ねじでK L字金具をA座面裏に緩めに組み付けてください。



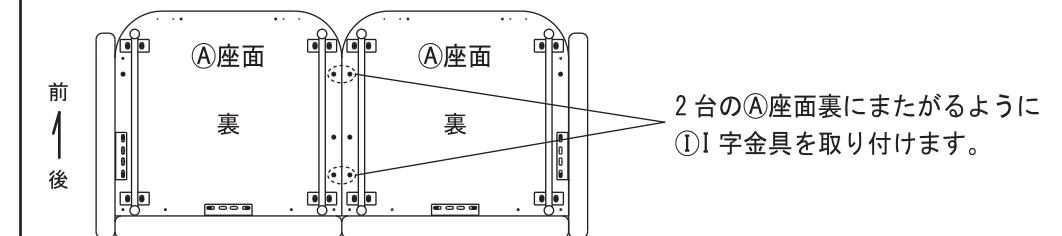
H六角レンチを使い、D六角穴付き平ねじで、11で取り付けしたK L字金具とL右パネル又はN左パネルをそれぞれ固定します。
その後、A座面裏の全てのねじを増し締めしてください。



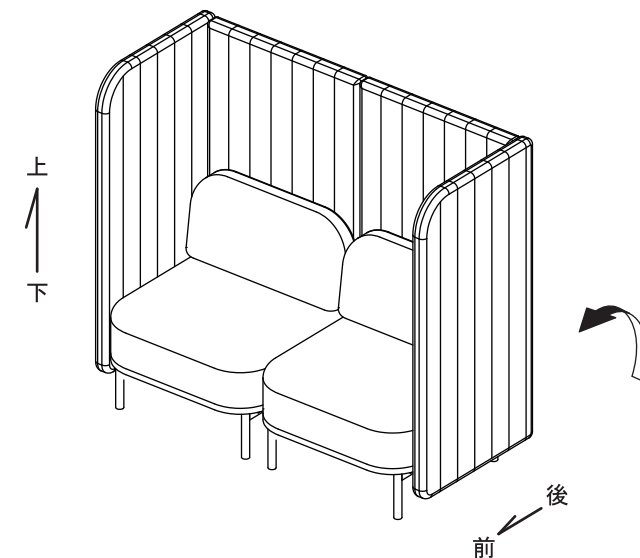
A座面裏にI字金具を組み付けます。
D六角穴付き平ねじにEスプリングワッシャーとFワッシャーを取り付けた後、A座面裏にI字金具をH六角レンチを使って組み付けます。
※コンセント付きの場合は、次の工程の前に27ページ「コンセントの取り付け方法」をご確認いただき、コンセントを取り付けてください。



I字金具取り付け位置



13で組み立てた本体を2人以上で慎重に起こしてください。



本体へのコンセント取り付け手順

組立の目安
10 分

製品にコンセントを取り付ける場合は、下記の内容をご確認ください。

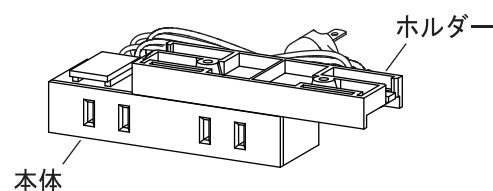
部材一覧

※部品の個数を参照し、不足や不具合がないかをご確認ください。不足や不具合があった場合は配送いたします。電話にて部品名をお伝えください。

梱包 5 NC-0002-B

◎コンセント ×1

㊦十字穴付き皿タッピンねじ ×2



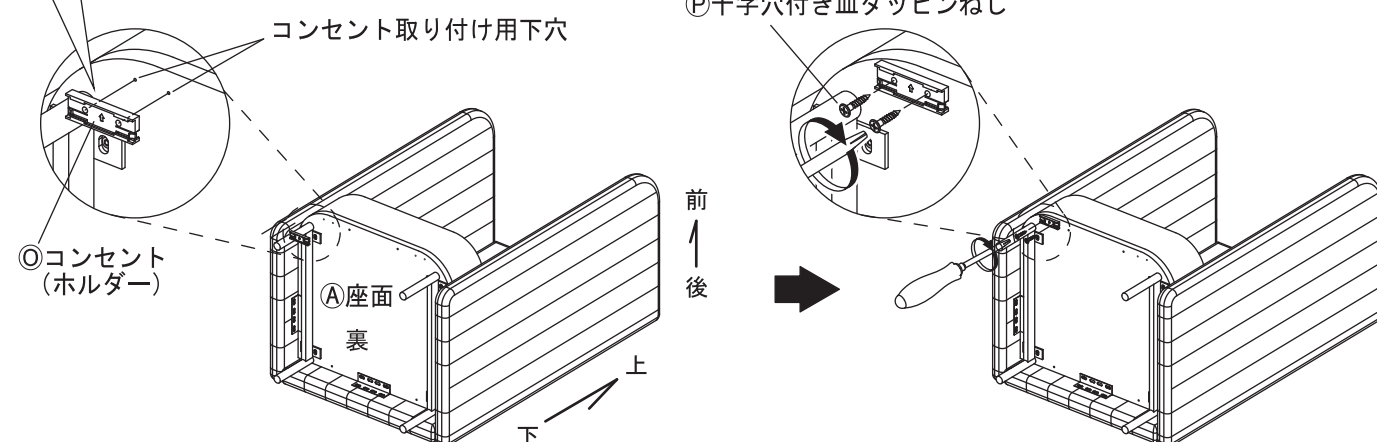
M3 × 16



1

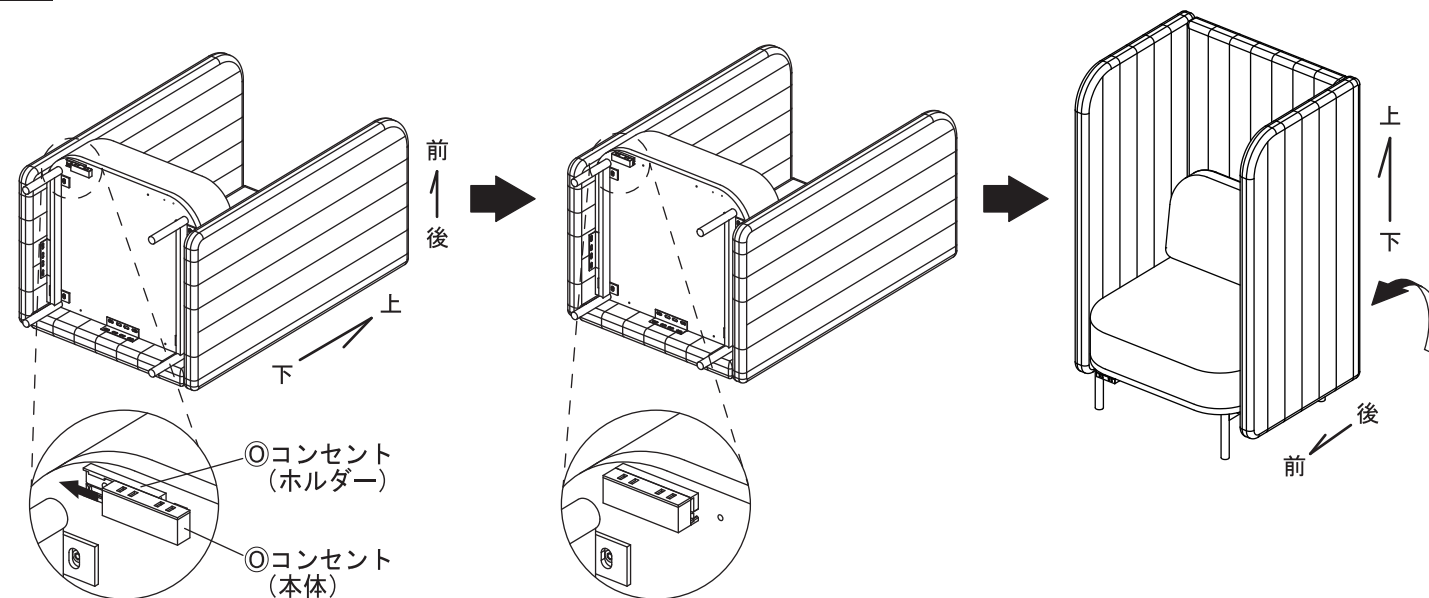
①座面裏の左右いずれかのコンセント取り付け用の下穴に◎コンセント (ホルダー) の穴位置を合わせ、プラスドライバーを使い㊦十字穴付き皿タッピンねじで固定してください。

◎コンセント (ホルダー) の矢印が前を向くように取り付けてください。



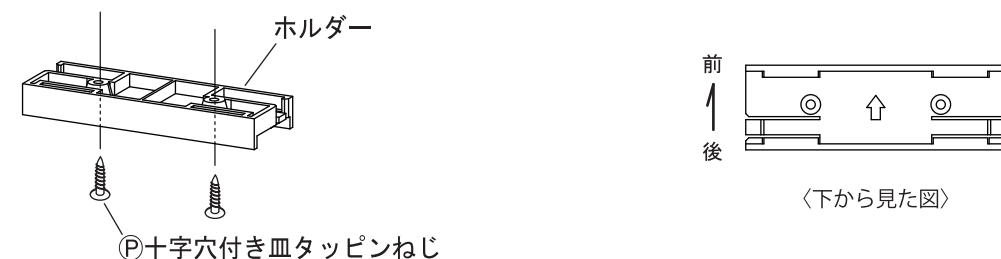
2

①で固定した◎コンセント (ホルダー) に◎コンセント (本体) を取り付けます。その後、本体を2人以上で慎重に起こしてください。

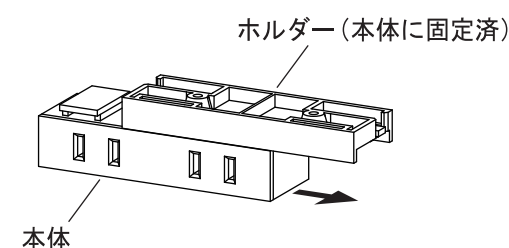


コンセントの取り付け方法

1 ホルダーを㊦十字穴付き皿タッピンねじでソファ本体に固定します。



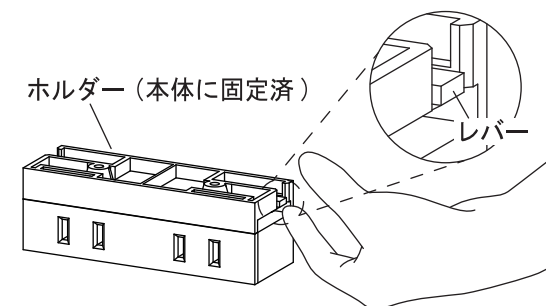
2 ホルダーのレール溝に本体をはめ、横にスライドします。



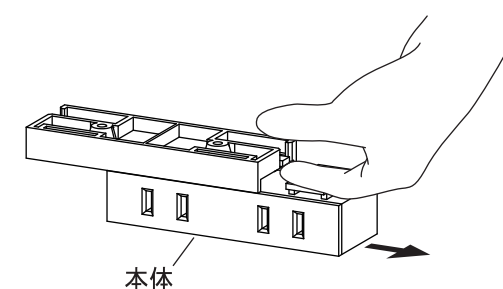
※左右どちらの向きでも取り付け可能です

コンセントの取り外し方法

1 ホルダー横のレバーの左右いずれかを持ちあげます。



2 レバーを持ち上げながら、本体を横にスライドします。



※一度取り外した㊦十字穴付き皿タッピンねじは、同じ穴に再度取り付けしないでください。固定不良の原因となります



取扱上の注意

ご使用前にこの取扱上の注意をお読みになり正しくお使いください。
お読みになった後は大切に保管してください。

安全のために必ずお守りください

- 積み重ねて保管しないでください。倒れてケガをする恐れがあります。
- 座面の上に立ったり、踏み台など、椅子以外の用途に使用しないでください。
- 外周部に片寄って重いものを載せないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 火気の側に近づけて設置しないでください。火災の原因となります。
- 各部のねじ類が緩んだ状態で使用しないでください。破損や転倒することがあります。
- 異常を発見したらそのまま使用せず、販売元に相談してください。破損や倒れてケガをすることがあります。
- 用途以外には絶対に使用しないでください。思わぬ事故が発生することがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損やケガをすることがあります。
- 傾斜のない平らな場所へ設置し、滑りやすい床面では使用しないでください。
- 物を載せたまま移動しないでください。破損やケガをすることがあります。
- 安全上、構造上の理由により仕様を予告なく変更する場合があります。
- 商品を移動させる際には、二人以上でゆっくり行ってください。段差などで破損する場合があります。
- 商品を移動させる際には、コンセントをつなげたまま移動しないでください。
- この表示を無視して誤った取扱いをしますと、死亡又は重傷を負ったり、傷害または物の損害が発生する場合があります。その場合の責任は負いかねますのでご了承頂きますようお願いいたします。

使用上の注意

- ▲直射日光・暖房器具などの高熱を避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲湿気の多いところに設置しないでください。腐食・変色・変形することがあります。
- ▲板面に硬いものを落としたり、ぶつけたりしないでください。破損する事があります。
- ▲加熱した鍋やヤカンなどを直接置かないでください。
- ▲屋外や水がかかるような場所でのご使用は避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲液体物が付着した場合は、放置せずにすみやかに拭き取ってください。化粧面が変色、変形する場合があります。
- ▲大変危険ですのでお子様だけで操作移動をしないようお願いします。ケガや破損を招く恐れがあります。
- ▲ご使用の環境により、床面にアジャスター・キャスター等の商品接触による変色や跡が付くことがあります。特にフローリングやクッションフロアでご使用の際はご注意ください。

お手入れ方法

- ◆まずホコリやゴミを取り除き、ブラシ等で布目に沿ってブラッシングし、同時に掃除機でそのホコリを吸い取ってください。
- ◆油性のシミがある場合はカット綿などにベンジンをつけて叩きながら落としてください。
- ◆熱い湯で硬く絞ったタオルに、中性洗剤等を付けて、力を入れずに布目方向（縦横）に汚れが落ちるまで繰り返し拭いてください。
- ◆硬く絞ったきれいなタオルで水拭きをし、さらに乾拭きをしてください。
- ◆シンナー等の使用は避けてください。変色・変形の原因となる場合があります。
- ◆ねじ類は必ず増し締めをしてください。

⚠ コンセントに同封されている取扱上の注意も合わせてご確認ください。

組み立て方やお手入れに困ったら

アールエフヤマカワ お客様相談室



＜品質表示＞

外形寸法 (mm)	幅	奥行き	高さ
基本 (1 人掛け)			
RFPPS-84 (8413, 13) IV (NV) -S (BP, LFP, LHP, RFP, RHP), NC-0002-B	840	720	1355
基本 (2 人掛け)			
RFPPS-84 (8413, 13) IV (NV) -S (BP, LFP, LHP, RFP, RHP), NC-0002-B	1560	720	1355
増連 1 台分			
RFPPS-84 (8413) IV (NV) -S (BP), NC-0002-B	740	720	1345
材質			
構造部材	天然木、合板、低圧メラミン樹脂化粧 木質ボード		
脚部	スチール (粉体塗装)		
張り材	布 (ポリエステル)		
クッション材	ウレタンフォーム		
コンセント	合成樹脂		
アール・エフ・ヤマカワ株式会社 ☎0120-204-208			



商品チェック

当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
安全に永くお使い頂くために、お客様ご自身の製品チェックにご協力をお願い致します。

不良により返品や交換をご希望される場合は、問題箇所とお客様情報をご記入の上 FAX 頂くか、お電話にて弊社お客様相談室までお問い合わせください。



チェック項目

品質向上にご協力いただきありがとうございます。安全にお使いいただくため、下記項目は定期的にご確認ください。



本体に破損や変色・変形は見当たらないか

…異常を発見した場合はお問い合わせください。



隙間やグラつきはないか

…全てのねじがしっかりと締め付けられているかご確認ください。
ねじに緩みがないよう、定期的に増し締めしてください。



完成図との相違は見当たらないか

…安全にお使い頂くため、取扱上の注意は必ずお守りください。

その他問題事項があった場合、枠内へのご記入をお願い致します。

ご協力いただきありがとうございました。

ご氏名

お電話番号

FAX番号

月曜日-金曜日(祝日を除く)
AM9:00~PM5:00
アール・エフ・ヤマカワ株式会社
お客様相談室

☎0120-204-208
FAX 059-256-5333

申 込 番 号

品 名

パコ パネルソファ

商 品 番 号

お 買 上 日

年 月 日

お 買 上 サイト 名